

2 0 2 1 年度

履 修 案 内

履修等に関する注意事項

授 業 科 目 一 覧

東京大学大学院総合文化研究科

2021年度総合文化研究科学事（各種手続等）日程

月	日	事 項
4	1 (木) 1 (木) 6 (火) 6 (火) 6 (火)	学生証交付及び履修案内配付期間【～4/5(月)】 入・進学者ガイダンス期間（各専攻別）【～4/5(月)】 Sセメスター授業開始【～7/19(月)】 S1ターム授業開始【～6/1(火)】 履修科目登録手続期間（Sセメスター・S1ターム・S2ターム・通年）【～5/6(木)】 （事前に指導教員の承認を得ること）
5		
6	1 (火) 4 (金) 11 (金) 21 (月) 25 (金) 29 (火)	S1ターム授業終了 S2ターム授業開始【～7/30(金)】 修士論文題目届提出期間（2021年度秋季修了予定者（広域））【～6/16(水)】 大学院外国人研究生・大学院研究生在学期間延長願及び退学願提出期間【～7/20(火)】 （2021年9月在学期間満了者） 博士課程進学希望者出願期間（2021年10月進学希望者（広域））【～7/1(木)】 修士論文提出期間（2021年度秋季修了予定者（広域））【～7/1(木)】
7	19 (月) 30 (金)	Sセメスター授業終了 S2ターム授業終了
8	4 (水)	夏季休業開始【～9/24(金)】
9	24 (金)	秋季学位記授与式
10	1 (金) 4 (月) 4 (月) 4 (月) 8 (金) 27 (水)	秋季入学式 Aセメスター授業開始【～1/21(金)】 A1ターム授業開始【～11/25(木)】 履修科目登録手続期間（Aセメスター・A1ターム・A2ターム）【～10/25(月)】 （事前に指導教員の承認を得ること） 博士論文題目届提出期間（2022年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～10/15(金)】 修士論文題目届提出期間（2022年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～11/2(火)】
11	5 (金) 16 (火) 25 (木) 29 (月) 29 (月) 29 (月)	博士論文題目届提出期間（2022年3月修了予定者（広域））【～11/11(木)】 博士論文提出期間（2022年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～11/26(金)】 A1ターム授業終了 A2ターム授業開始【～1/28(金)】 博士論文提出期間（2022年3月修了予定者（広域））【～12/6(月)】 修士論文題目届提出期間（2022年3月修了予定者（広域））【～12/6(月)】
12	1 (水) 1 (水) 28 (火)	修士論文提出期間（2022年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～12/8(水)】 博士課程進学希望者出願期間（2022年4月進学希望者（言語・超域・地域・国際・広域））【～12/9(木)】 冬季休業開始【～1/3(月)】
1	5 (水) 20 (木) 21 (金) 28 (金)	修士論文提出期間（2022年3月修了予定者（広域））【～1/13(木)】 修士修了及び博士進学口述試験日程発表 ※正午に掲示 Aセメスター授業終了 A2ターム授業終了
2	1 (火) 1 (火) 11 (金) 24 (木)	在学期間延長届及び退学願提出期間（2022年3月標準修業年限満了者）【～3/1(火)】 大学院外国人研究生・大学院研究生在学期間延長願及び退学願提出期間【～3/1(火)】 （2022年3月在学期間満了者） 春季休業開始【～3/31(木)】 大学院研究生出願期間【～3/1(火)】
3	7 (月) 8 (火) 24 (木)	入・進学手続期間【～3/8(火)】 2022年3月24日付け修了者発表 ※正午に掲示 春季学位記授与式

※1）上記日程表においては、専攻名を次のように略して表記している。

〔言語情報科学＝言語、超域文化科学＝超域、地域文化研究＝地域、国際社会科学＝国際、広域科学＝広域〕

2）専攻により日程が異なる場合があるので、注意すること。

3）修士課程又は博士課程の区別がないものは、両課程の共通事項である（研究生には該当しない）。

4）上記日程に変更がある場合は、その都度掲示により周知する。

目 次

○ 学事（各種手続等）日程

1. 授業等日程		2
2. 履修・学籍関係等に関する注意事項（概要）		4
3. 履修に関する手続		6
4. 休学等の手続		1 1
5. 海外渡航をする場合の手続		1 3
6. 修士学位論文提出要領		1 5
7. 博士学位論文提出要領（課程博士用）		1 9
8. 学問と知の倫理について		2 3
9. 授業科目一覧		2 5

2021年度 総合文化研究科 授業等日程

◆4月～7月 授業等日程◆

- 授業休止日 東京大学春季入学式 4月12日(月) 全日
五月祭準備 5月14日(金) 午後
- 祝休日等利用日 なし

【セメスター科目】

◎Sセメスター

- 授業日程 授 業 4月 6日(火)～7月19日(月)
※6月2日(水)、6月3日(木)はセメスター科目の授業はなし
定期試験 7月20日(火)～8月3日(火) [8月4日(水)は予備日]
※7月22日(木・祝)～25日(日)を除く。
- 振替授業日 4月13日(火)は、火曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。
- 補講日 5月28日(金)午前、7月16日(金)全日、7月19日(月)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月曜日	AM	4/13(火)	4/19	4/26	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12
	PM													
火曜日	AM	4/6	4/20	4/27	5/11	5/18	5/25	6/1	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13
	PM													
水曜日	AM	4/7	4/14	4/21	4/28	5/12	5/19	5/26	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14
	PM													
木曜日	AM	4/8	4/15	4/22	5/6	5/13	5/20	5/27	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8	7/15
	PM													
金曜日	AM	4/9	4/16	4/23	4/30	5/7	5/14	5/21	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9
	PM						5/21	5/28						

【ターム科目】

◎S1ターム

- 授業日程 授 業 4月 6日(火)～6月 1日(火)
定期試験 6月 2日(水)～6月 3日(木)
- 振替授業日 4月13日(火)は、火曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。
- 補講日 5月28日(金)午前

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM	4/13(火)	4/19	4/26	5/10	5/17	5/24	5/31
	PM							
火曜日	AM	4/6	4/20	4/27	5/11	5/18	5/25	6/1
	PM							
水曜日	AM	4/7	4/14	4/21	4/28	5/12	5/19	5/26
	PM							
木曜日	AM	4/8	4/15	4/22	5/6	5/13	5/20	5/27
	PM							
金曜日	AM	4/9	4/16	4/23	4/30	5/7	5/14	5/21
	PM						5/21	5/28

◎S2ターム

- 授業日程 授 業 6月 4日(金)～7月30日(金)
定期試験 7月27日(火)、7月28日(水)、8月2日(月)、8月3日(火) [8月4日(水)は予備日]
- 振替授業日 なし
- 補講日 7月16日(金)全日、7月19日(月)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12	7/26
	PM							
火曜日	AM	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13	7/20
	PM							
水曜日	AM	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14	7/21
	PM							
木曜日	AM	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8	7/15	7/29
	PM							
金曜日	AM	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9	7/30
	PM							

授業時間(90分)				授業時間(105分)			
1時限	8時30分	～	10時00分	1時限	8時30分	～	10時15分
2時限	10時25分	～	11時55分	2時限	10時25分	～	12時10分
3時限	13時15分	～	14時45分	3時限	13時00分	～	14時45分
4時限	15時10分	～	16時40分	4時限	14時55分	～	16時40分
5時限	17時05分	～	18時35分	5時限	16時50分	～	18時35分
6時限	19時00分	～	20時30分	6時限	18時45分	～	20時30分

2021年度 総合文化研究科 授業等日程

◆10月～1月 授業等日程◆

- 授業休止日 駒場祭 11月22日(月)全日
駒場祭片付け 11月24日(水)午前
大学入学共通テスト準備 1月14日(金)全日
○祝休日等利用日 水曜日の授業を行う 11月 3日(水・祝)全日
A1ターム定期試験予備日 11月27日(土)全日

【セメスター科目】

◎Aセメスター

- 授業日程 授 業 10月4日(月)～1月21日(金)
※11月26日(金)は、セメスター科目の授業はなし
定期試験 1月24日(月)～2月2日(水)〔2月10日(木)を予備日とする。〕
※1月29日(土)、1月30日(日)を除く。
○振替授業日 1月18日(火)は、火曜日の授業は行わずに金曜日の授業を行う。
○補講日 11月24日(水)午後、11月25日(木)全日、1月19日(水)全日、1月20日(木)全日、1月21日(金)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月曜日	AM PM	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	11/29	12/6	12/13	12/20	12/27	1/17
火曜日	AM PM	10/5	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/30	12/7	12/14	12/21	1/4	1/11
水曜日	AM PM	10/6	10/13	10/20	10/27	11/3	11/10	11/17	12/1	12/8	12/15	12/22	1/5	1/12
木曜日	AM PM	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4	11/11	11/18	12/2	12/9	12/16	12/23	1/6	1/13
金曜日	AM PM	10/8	10/15	10/22	10/29	11/5	11/12	11/19	12/3	12/10	12/17	12/24	1/7	1/18(火)

【ターム科目】

◎A 1ターム

- 授業日程 授 業 10月4日(月)～11月25日(木)
定期試験 11月26日(金)〔11月27日(土)を予備日とする。〕
○振替授業日 なし
○補講日 11月24日(水)午後、11月25日(木)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM PM	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15
火曜日	AM PM	10/5	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16
水曜日	AM PM	10/6	10/13	10/20	10/27	11/3	11/10	11/17
木曜日	AM PM	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4	11/11	11/18
金曜日	AM PM	10/8	10/15	10/22	10/29	11/5	11/12	11/19

◎A 2ターム

- 授業日程 授 業 11月29日(月)～1月28日(金)
定期試験 1月31日(月)～2月2日(水)〔2月10日(木)を予備日とする。〕
○振替授業日 1月18日(火)は、火曜日の授業は行わずに金曜日の授業を行う。
○補講日 1月19日(水)全日、1月20日(木)全日、1月21日(金)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM PM	11/29	12/6	12/13	12/20	12/27	1/17	1/24
火曜日	AM PM	11/30	12/7	12/14	12/21	1/4	1/11	1/25
水曜日	AM PM	12/1	12/8	12/15	12/22	1/5	1/12	1/26
木曜日	AM PM	12/2	12/9	12/16	12/23	1/6	1/13	1/27
金曜日	AM PM	12/3	12/10	12/17	12/24	1/7	1/18(火)	1/28

授業時間(90分)				授業時間(105分)			
1時限	8時30分	～	10時00分	1時限	8時30分	～	10時15分
2時限	10時25分	～	11時55分	2時限	10時25分	～	12時10分
3時限	13時15分	～	14時45分	3時限	13時00分	～	14時45分
4時限	15時10分	～	16時40分	4時限	14時55分	～	16時40分
5時限	17時05分	～	18時35分	5時限	16時50分	～	18時35分
6時限	19時00分	～	20時30分	6時限	18時45分	～	20時30分

履修・学籍関係等に関する注意事項（概要）

(1) 修了要件・教育課程等について <詳細は p.6～/p.25～>

修了要件及び教育課程については、大学院便覧に掲載の大学院学則第2章及び第3章を参照すること。また、修了要件（単位）及び所属専攻（分野）・系・プログラムの定めた必修の単位は、「履修に関する手続（p.6～）」及び「授業科目一覧（p.25～）」を確認すること。

(2) 修業年限・在学年限について

【修業年限（大学院学則第2条第5項）】

〔大学院修了のため最低在学しなければならない期間（休学期間を除く）〕

修士課程：2年

博士後期課程：3年

※各課程に入・進学し上記の年限が経過した後も引き続き在学する場合は、「在学期間延長届」を提出し、退学を希望する場合は、「退学願」を提出すること。どちらも提出しなかった場合は、在学年限まで在学扱いとなる。

【在学年限（大学院学則第27条）】

〔最長で在学できる期間（休学期間を除く）〕

修士課程：3年

博士後期課程：5年

※在学年限が満了する場合も「退学願」を提出すること。

(3) 休学等について <詳細はp.11～>

【休学期間（大学院学則第29条）】

修士課程：2年

博士後期課程：3年

※休学をすると、その期間は修業年限に含めないので注意すること。

【休学・復学手続等（学部通則第6章）】

休学及び復学手続の詳細は、「休学等の手続（p.11～）」を確認すること。休学（延長）手続を怠った場合は、願い出の時期によっては授業料納付の義務が生じるので留意すること。

(4) 海外留学・海外渡航について <詳細はp.13～>

海外留学・海外渡航をする場合（短期間（2ヶ月以内）の渡航を含む）には、教務課総合文化大学院チームにおいて必要な手続きをすること。手続きの詳細は、「海外渡航をする場合の手続（p.13～）」を参照すること。

(5) 学生への連絡について

教務課からの連絡や、休講・教室変更等については、**総合文化大学院生ホームページ**(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/index.html>)を確認すること。

※留学生向け情報と海外留学奨学金（留学・海外渡航の情報）は、アドミニストレーション棟1階の国際交流支援チーム前に掲示してあるので、必要な場合はそこで確認すること。

※学生生活に関すること、日本学生支援機構奨学金及び授業料免除等については、学生支援課専用の掲示板で確認すること。

(6) UTokyo Account について

UTokyo Account とは、本学の教育に関わる情報システム（UTAS 等）を利用するための共通アカウント。以下を参照すること。

【新規で UTokyo Account を取得した場合】

1. 「UTokyo Account パスワード通知書」を受け取る。
※初期パスワードのままではサービスは利用できない。
2. 学内（教育用計算機システム等）や自宅のコンピュータから、UTokyo Account の初期パスワードを変更する。
※新しいパスワードの反映までは 10 分程度時間を要する。
3. ECCS の新規利用者講習会を受講する。詳細は ECCS のホームページ「講習会等に関して（<https://www.eccs.u-tokyo.ac.jp/seminar.html>）を確認すること。
4. 変更後のパスワードで UTAS にログインし、住所・メールアドレス等の連絡先を登録する。

【パスワードを忘れた場合】

UTAS にメールアドレスを登録している者は、UTokyo Account のホームページ「利用者メニュー」（<https://utacm.adm.u-tokyo.ac.jp/webmtn/LoginServlet>）からパスワードを再設定できる。

【留意事項】

- ・ UTokyo Account のパスワードの有効期間は 1 年間。有効期限を過ぎるとログインできなくなるので、定期的にパスワードを変更すること。
- ・ UTokyo Account に関する詳細は、UTokyo Account のホームページ（https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/ja/account_student.html）を確認すること。

（7）UTAS（学務システム）について

UTAS は、シラバスの参照、履修登録、成績の確認等ができる。UTAS へは UTokyo Account のユーザー名・パスワードでログインするため、「（6）UTokyo Account について」に記載の手続きを行うこと。UTAS はこちら（<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/>）からログインできる。

（8）オンライン授業の準備について

Utelecon（<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/oc/>）の、2021年度新入生向けの「オンライン授業を受けるための手続き」を確認し、準備すること。

（9）連絡先の登録・変更について

連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）に変更がある場合は、UTAS に最新の連絡先を登録すること。

住所を変更する場合は、総合文化大学院チームに届け出ること。

通学定期乗車券発行控の住所変更は、学生支援課学生支援チーム（アドミニストレーション棟 1 階 8 番窓口）に問い合わせること。

（10）教務課窓口の受付時間について

受付時間 10 時 00 分～16 時 00 分

※ただし、12 時 30 分～13 時 30 分の間閉室。業務時間の変更もあるので、総合文化大学院チーム HP（<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/index.html>）を確認すること。

（11）証明書等について

和文 …………… 交付願提出日を含めず、土・日・祝日を除いて 3 日後に交付

英文 …………… 交付願提出日を含めず、土・日・祝日を除いて 5 日後に交付

在学証明書（和文・英文）、成績証明書（和文）、学割及び修了見込証明書（和文・英文、今年度、修士課程修了予定者のみ）については、証明書自動発行機（アドミニストレーション棟 1 階）により即時発行される。

（12）学生証の更新について

在学期間の延長をした者又は学生証の有効期間が過ぎている者は、旧学生証を持参の上、総合文化大学院チームに申し出ること。

履修に関する手続

1. 修士課程の修了要件（単位）について

標準修業年限は2年であり、30単位以上を修得し、修士の学位論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

各専攻（分野）・系・プログラムでの修了要件（単位）の詳細については、以下を参照し、履修すること。

なお、博士後期課程のみ対象の科目は履修できないので、注意すること。

（1）各専攻（分野）・系

所属専攻（分野）・系の科目は、16単位以上（各指導教員による論文指導の単位を含めることができる）を修得しなければならない。

広域科学専攻の各系の必修科目については、各系の授業科目一覧（時間割）の注意事項を参照し、履修すること。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・系・プログラム^注、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができるが、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。

（2）「人間の安全保障」プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）・系の科目から12単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「人間の安全保障基礎論Ⅰ・Ⅱ」の4単位は必修とする。また、所属専攻（分野）・系の科目のうち、論文指導に相当する科目については、原則として修了予定年度において履修し、4単位を上限として修了必要単位に認定するものとする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・系・プログラム^注、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができる。ただし、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。

（3）欧州研究プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）の科目から16単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。そのうち、「現代欧州研究の方法」、「欧州研究演習Ⅰ」、「欧州研究演習Ⅱ」の6単位は必修とし、「欧州統合史」、「欧州政治論」、「EU法」、「欧州公共秩序思想」、「現代ドイツ基層論」の中から4単位を選択必修とする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・プログラム^注、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができる。ただし、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。

(4) グローバル共生プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）の科目から8単位以上、プログラム科目から18単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「グローバル共生基礎論Ⅰ・Ⅱ」、「論文・課題研究演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」の10単位は必修とする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・プログラム^{注)}、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができる。ただし、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。

(5) 多文化共生・統合人間学プログラム（学位授与プログラムの場合）

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）の科目から12単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「多文化共生・統合人間学講義Ⅰ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ」の4単位を必修とし、「多文化共生・統合人間学講義Ⅱ～Ⅳ」の中から2単位、「多文化共生・統合人間学講義Ⅴ～Ⅷ」の中から4単位、「多文化共生・統合人間学演習Ⅰ～Ⅺ」の中から2単位、「多文化共生・統合人間学実験実習Ⅰ～Ⅴ」の中から2単位を選択必修とする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・プログラム^{注)}、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができる。ただし、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。

注) 科学技術インタープリター養成プログラム、日独共同大学院プログラム及び英語教育プログラムの科目は、各プログラムに登録する者以外は履修することができない。

2. 博士後期課程の修了要件（単位）について

標準修業年限は3年であり、20単位以上を修得し、博士の学位論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

各専攻（分野）・系・プログラムでの修了要件（単位）の詳細については、以下を参照し、履修すること。

修士課程において30単位を超えて履修した者は、指導教員の承認を得てその超過単位の中8単位を限度として、博士後期課程の単位とすることができるが、その手続きは最終年次のみとする。希望する者は、最終学期の初めに教務課総合文化大学院チームで相談すること。

なお、修士課程のみ対象の科目は履修できないので、注意すること。

また、特段の理由がない限り、学部（後期課程）の科目は履修できない。特段の理由があり履修を希望する場合は、総合文化大学院チームで相談すること。

(1) 各専攻（分野）・系・「人間の安全保障」プログラム共通

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）・系の科目から8単位以上（各指導教員による論文指導の単位を含めることができる。）を修得しなければならない。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・系・プログラム^{注)}、他の研究科、教育部及び医学部医学科の科目を履修し、博士後期課程の単位とすることができる。

(2) グローバル共生プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）の科目から4単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「博士論文準備演習Ⅰ～Ⅴ」の10単位は必修とする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・プログラム^{注)}、他の研究科、教育部及び医学部医学科の科目を履修し、博士後期課程の単位とすることができる。

(3) 多文化共生・統合人間学プログラム（学位授与プログラムの場合）

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）の科目から4単位以上、プログラム科目から9単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅴ」の3単位を必修とする。ただし、博士後期課程から本プログラムに入学した者は、「多文化共生・統合人間学講義Ⅰ」の2単位も必修とする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・プログラム^{注)}、他の研究科、教育部及び医学部医学科の科目を履修し、博士後期課程の単位とすることができる。

注) 科学技術インタープリター養成プログラム、日独共同大学院プログラム及び英語教育プログラムの科目は、各プログラムに登録する者以外は履修することができない。

3. 「同一科目」の単位の認定について

「同一科目」とは、科目番号（末尾のS、A、Tは除く）を同一にする授業科目のことである（同一科目名でも科目番号が異なれば、別の科目として取り扱う）。

	文系専攻所属学生	広域科学専攻所属学生
修士	同一科目番号の科目について、4単位を限度として認定する。	同一科目番号の科目については、単位は認定されない。ただし、例外となる科目があるので、これについては、授業科目一覧（時間割）の注意事項で確認すること。
博士	特に制限を設けない。ただし各専攻の論文指導科目については8単位を限度とする。	

4. 履修手続方法

(1) Web 履修登録について

指導教員の指導により履修科目を決め、履修科目登録手続期間に、UTAS（学務システム）で履修登録を行うこと。論文指導科目や必修科目も履修登録を行うこと。履修登録完了後、UTAS から履修科目控などの履修登録した科目がわかるものを出力し、指導教員に提出すること。

なお、UTokyo Account パスワード通知書を入手していない者は、教務課総合文化大学院チームで受け取ることができる。

S セメスター・S 1 ターム・S 2 ターム及び通年の開講科目

・・・ 4 月初旬～5 月初旬の履修科目登録手続期間に登録

A セメスター・A 1 ターム・A 2 タームの開講科目

・・・ 10 月初旬～10 月下旬の履修科目登録手続期間に登録

集中講義 ・・・ 開講学期の履修科目登録手続期間に登録

集中講義も含め履修科目登録手続期間以外の登録、修正は一切受け付けられない。詳細は、UTAS の Web 上に掲載されている「UTAS 利用者マニュアル」を参照すること。

(2) 学部（後期課程）の授業科目の履修登録について

修士課程学生のみ学部（後期課程）の授業科目を履修できる。1・2 年生対象の授業科目は履修できない。

博士後期課程学生は学部の授業科目は履修できないが、教職科目、資格取得等の場合については学部（後期課程）の科目につき履修可能とする。その際、UTAS での履修登録はせず、「履修科目届（学部科目履修用）」（用紙は総合文化大学院チームで受け取ること）を必ず、履修科目登録手続期間内に総合文化大学院チームへ提出すること。履修科目届の履修理由の欄に教職科目、〇〇資格取得のためと明記すること。

(3) 他大学の授業科目の履修登録について

以下の他大学大学院の授業科目の履修登録をする場合は、UTAS での登録はできないので、「履修科目届（他大学科目履修用）」（用紙は総合文化大学院チームで受け

取ること)を必ず、総合文化大学院チームに履修科目登録手続期間内^{注)}に提出すること。履修科目届には科目名の下に大学名を明記すること。指導教員の許可を得て、修士課程及び博士後期課程を通じて(外国の大学の大学院において修得し、認定された単位数と合わせて)15単位を限度として修了単位に算入することができる。シラバスについては、総合文化大学院チームで閲覧できる。

○お茶の水女子大学

履修可能専攻等：広域科学専攻相関基礎科学系

履修可能科目：お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科理学専攻
博士前期課程及び博士後期課程で開講している授業科目

○国際連合大学

履修可能専攻等：特に指定なし

履修可能科目：国際連合大学サステナビリティ高等研究所
修士課程及び博士後期課程で開講している授業科目

注)履修科目登録手続期間前に別途手続期限を設ける場合がある。総合文化大学院チームホームページを参照のこと。

休学等の手続

休学をする場合は、次のことについて、十分心得ておくこと。

1. 休学の手続

休学をする場合は、必ず指導教員と相談のうえ、手続を進めること。

教務課総合文化大学院チームで休学願の用紙の交付を受け（または総合文化大学院チームホームページより取得する）、必要事項を記入した後、指導教員の捺印と、専攻長・系長の捺印（所属する専攻等の事務室から指示を受けること）を受けてから、休学願及び必要書類（下表参照）を総合文化大学院チームへ提出すること。授業料未納・書類不備の場合は受理しない。

休学願の提出期限は、休学期間が開始する1ヶ月前とする。休学を延長する場合も休学期間が終了する1ヶ月前までに休学の再手続をすること。

なお、申請時の休学期間は最大1年間（ただし、病気による休学は年度毎に申請が必要）とする。

休学の理由	休学のために必要な書類
海外修学	休学願、修学計画書、入学許可証明書（写）または在学証明書（写） ※和訳又は英訳を必ず添付すること
海外への学術調査	休学願、調査・見学計画書（日程表含む）
経済的理由	休学願、理由書（書式自由、理由を詳細に400字程度で作成すること）
病気	休学願、医師の診断書
出産または育児	休学願、母子手帳（写）※（改姓をした場合は、旧姓・新姓の両方が分かる身分証明書も持参すること）
介護	休学願、医師の診断書
社会に貢献する活動	休学願、計画書（書式自由、詳細に書くこと）
一時帰国	休学願、理由書（書式自由、詳細に書くこと）

※出産前の場合は、母子手帳の表紙の写、出産後は表紙に加えて出生届出済証明のページの写も提出すること。また、男性が育児を理由に休学する場合は、子と同世帯と分かる書類も添付すること。

※総合文化大学院チームホームページ（<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/index.html>）に必要書類及び記入上の注意を掲載しているので、参照すること。

※授業料は、従来どおり、前期分は4月～9月分の合計額を、後期分は10月～3月分の合計額を納入することとなる。

2. 休学期間・修業年限・在学年限（大学院学則第29条・第2条第5項・第27条参照）

休学期間として認められる期間は2ヶ月以上で、修士課程においては2年、博士後期課程においては3年を超えることはできない。

休学した期間は、修業年限（修士：2年・博士：3年）及び在学年限（修士：3年・博士：5年）には算入されないので注意すること。

また、学期途中までの休学申請を希望する場合、授業料の取扱いについて事前に必ず総合文化大学院チームに問い合わせること。

3. 復学

休学期間中に休学の事由が解消された場合は、総合文化大学院チームで復学願の用紙の交付を受け（または総合文化大学院チームホームページより取得する）、必要事項を記入した後、指導教員の捺印と、専攻長・系長の捺印（所属する専攻等の事務室から指示を受けること）を受けてから、総合文化大学院チームへ提出すること。

復学願の提出期限は、復学する1ヶ月前とする。

また、休学期間が終了し復学する場合も、必ず復学願を提出すること。なお、休学期間が終了し、復学願等を提出しなかった場合は、次学期（休学が終了した月の翌月）以降も在学することとして扱い、次学期の授業料が発生するので、必ず復学願等を提出すること。

休学の理由が病気であった場合は、復学願の他に、医師の診断書を添付すること。

※総合文化大学院チームホームページ（<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/index.html>）に必要書類及び記入上の注意を掲載しているので、参照すること。

4. 授業料

休学する者は、原則としてその期間の授業料は免除される。休学する場合は、提出期限内に上記1.の手続きをすること。なお、学期の途中から休学する場合はこの限りではないので、早めに総合文化大学院チームに問い合わせること。

手続きに遅れた場合は、前期（4月～9月）分あるいは後期（10月～3月）分の授業料を納入しなければならないので注意すること。

復学した場合は、復学した月から当該学期末までの授業料を、復学した月内に納入しなければならない。

なお、すでに納入した授業料については、返還しない。

5. 学位論文申請

休学期間中は、学位論文は提出できないので、注意すること。

(1) 海外渡航をする場合の手続

海外へ渡航を予定している者は、早めに教務課総合文化大学院チームに照会し、以下のとおり必要な手続きをとること。申請に必要な書類は下表を参照すること。また、P.14「学生の海外渡航（留学・学術調査等）に伴う安全情報について」を参考にし、安全対策に対する意識を高めておくこと。

いずれの場合でも、海外へ渡航する場合には、在留地の連絡先を総合文化大学院チームに届けること。

また、海外に3ヶ月以上滞在する場合は、最寄りの在外日本国大使館あるいは総領事館（在外公館）に在留届を必ず提出すること。

1. 休学して海外へ渡航

2ヶ月以上、海外の教育・研究施設等において修学する場合、あるいは海外において調査・見学を必要とする場合（P.11「休学等の手続」を参照すること）。

休学して、外国の大学の大学院において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位（下記3. 及び次頁（2）で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む）を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる（平成25年4月1日より前に休学した分は除く）。ただし、原則として、休学の理由は海外修学のみとする。希望者は、休学期間終了後に総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

2. 在学身分のまま学術調査等のため海外へ渡航

2ヶ月以上、海外へ渡航して学術調査等を行う場合。開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。

期間は、おおむね修業年限の2分の1（修士課程においては1年、博士後期課程においては1年半）を超えないものとする。在学身分のままであるため、海外渡航中でも授業料は納めなければならない。

2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の（オンラインで開講されている）授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。なお、渡航先の大学等で修得した単位の認定は行わない。

3. 海外留学（大学院学則第28条参照）

海外の大学等に留学する場合。開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。

期間は、おおむね1年とする。在学身分のままであるため、留学期間中でも授業料は納めなければならない。

なお、留学して、外国の大学の大学院において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位（上記1. 及び次頁（2）で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む）を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる。希望者は、留学期間終了後に総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

2021年度Aセメスターから、留学中に本学の（オンラインで開講されている）授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

4. 海外旅行等

2ヶ月未満海外へ渡航をする場合、あるいは留学生が一時帰国をする場合は、渡航予定日の前に手続きをすること。

2ヶ月未満の短期海外渡航をする場合、「海外旅行届・外国人留学生一時帰国届」を総合文化大学院チームへ提出すること。ただし、外国人留学生は国際交流支援チームへ提出すること。在学身分のままであるため、海外渡航中でも授業料は納めなければならない。

5. 研究指導の委託による海外への渡航（大学院学則第12条参照）

研究指導の委託により海外へ渡航をする場合。開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。

期間は、1年を超えないものとする。ただし、博士後期課程においてはさらに1年以内に限り延長することができる。在学身分のままであるため、海外渡航中でも授業料は納めなければならない。

なお、2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の（オンラインで開講されている）授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

また、学生教育研究災害傷害保険の加入が義務付けられているので、必ず加入すること。

6. 日本学術振興会特別研究員の海外への渡航

博士後期課程に在学したまま日本学術振興会特別研究員（DC1、DC2）に採用された者が28日以上海外へ渡航する場合。

原則として、研究指導の委託又は研究遂行による場合しか認められない。期間は、採用期間の1/2となっている。ただし、研究指導の委託による渡航期間は、通算渡航期間からは除外する。

日本学術振興会には、渡航1ヶ月前までに【学振マイページ】にて必要事項を連絡すること。また、帰国日から1ヶ月以内に学振の所定様式《海外渡航届》と《海外渡航報告書》をそれぞれ作成すること。日本学術振興会には所属機関から電子メールで提出することが求められているため、作成した所定様式（wordファイル、docx形式で保存していること）は、総合文化大学院チームまで電子メールにて提出すること。メールの件名は「学振DC1_氏名_海外渡航届・報告書の提出依頼（帰国日：yyyymmdd）」

なお、2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の（オンラインで開講されている）授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

申請に必要な書類

休学	修学	休学願、修学計画書、入学許可証明書または在学証明書
	調査・見学	休学願、調査・見学計画書（日程表含む）
在学身分のまま	留学	留学許可願、入学許可証明書または在学証明書
	調査・見学	海外渡航申請書（在学身分のまま）
日本学術振興会特別研究員採用者の海外渡航 学振の様式は《》	研究指導	【渡航前】研究指導委託申請書、《学振マイページ》での手続 【帰国後】《海外渡航届》《海外渡航報告書》
	研究遂行	【渡航前】海外渡航申請書（在学身分のまま）、《学振マイページ》での手続 【帰国後】《海外渡航届》《海外渡航報告書》

※渡航に際しては、安全確保のため、以下のホームページ「GO Global」

（<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/index.html>）を事前に熟読すること。

併せて、以下のホームページ「海外渡航者向け危機管理サービス（OSSMA）」について

（<http://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/goingabroad/ossma.html>）も参照すること。

学生の海外渡航（留学・学術調査等）に伴う安全情報について

公的機関による主な安全情報

1. 外務省関係

ホームページ（<https://www.mofa.go.jp/mofaj/>）の「海外渡航・滞在」の「海外安全対策」から「海外安全ホームページ」で国別の安全情報・海外危険情報を閲覧できる。

併せて、外務省からの最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、緊急連絡などを受け取れるよう、事前に必ず外務省が実施している渡航登録サービス（「たびレジ」又は「在留届」）

（<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>）に登録すること。

2. 厚生労働省関係

ホームページ（成田空港検疫所 <https://www.forth.go.jp/keneki/narita/index.html>）により、海外感染症情報等を提供。

（2）外国の大学院が行う通信教育における授業科目を日本国内で履修し単位を修得した場合

2021年度Aセメスターから、外国の大学の大学院が行う通信教育において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位（前頁1.及び3.で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む）を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる。希望者は、総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

修士学位論文提出要領

1. 修士学位論文提出資格

2022年3月末日までに、本研究科で定めた修業年限以上在学し、所属専攻・系の授業科目16単位以上を含む30単位以上を履修して修得する見込みの者。

※プログラム所属者は、それぞれの修了要件を確認すること。

2. 学位論文題目届の提出

(1) 提出期間

専 攻 ・ 系	学 位 論 文 題 目 届 提 出 期 間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2021年10月27日（水）～11月 2日（火）
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2021年11月29日（月）～12月 6日（月）

(2) 提出場所

教 務 課 総 合 文 化 大 学 院 チーム【窓口】

(3) 受付時間

10:00 ～12:30、13:30～16:00（時間厳守）

※不備がある場合は、受理しない。

(4) 学位論文題目届は、所定の用紙に指導教員の承認の押印を受けて提出すること。

押印がない場合は、指導教員から題目届を確認し、提出を許可する旨の承諾メールを題目届と一緒に提出すること。

(5) 学位記の氏名は、この題目届の文字を用いるので、原則として戸籍簿等のおりに楷書で正確に

記入すること。ただし、外国人学生（漢字を氏名に使用しない者）については、カタカナとする。

論文本体の表紙、論文要旨、学位論文提出届等の学位論文申請手続きに関する全ての書類について、氏名の表記を統一させること。

※旧姓使用等については、総合文化大学院チーム窓口にて確認すること。

3. 論文及び論文要旨の提出

(1) 提出期間

専 攻 ・ 系	学 位 論 文 提 出 期 間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2021年12月 1日（水）～12月 8日（水）
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2022年 1月 5日（水）～ 1月13日（木）

(2) 提出場所

教務課総合文化大学院チーム【窓口】
ただし、提出期間最終日は下記のとおりとする。

専攻・系	学位論文提出期間最終日	提出場所
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2021年12月 8日(水)	未定 (決まり次第掲示する)
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2022年 1月13日(木)	15-101講義室 (予定)

(3) 受付時間

10:00～12:30、13:30～16:00(時間厳守)

※受付時間を過ぎたもの、書類等が不備なものについては、特段の理由がない限り受理しない。

(注) ここで言う「特段の理由」とは、不慮の事故や災害、法律で指定された感染症等の急な発症など、通常予測不可能であり、かつ本人に責を帰すべき事由のいっさい存在しない場合に限られる。プリンターの故障や不具合、通常予想できる範囲の交通機関の遅れ、重篤でない病気などは該当しない。
なお、「特段の理由」に該当すると思われる場合は、その事実を証明する文書を添付して指導教員に申し出ること。

(4) 指導教員の承認を受けてから提出すること。

(5) 提出書類等

ア) 学位論文提出届 1部 ※所定用紙は、総合文化大学院チームホームページ上から入手できるので、論文題目(英語訳も必ず記入すること)はパソコンで入力し、印刷のうえ以下の書類を添えて提出すること。
(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)

イ) 論文 3部(正1部、写し2部)

ウ) 論文要旨 3部(正1部、写し2部)

エ) 返信用封筒 1部(84円切手貼付、返信用住所も記載する)

※イ)、ウ)について、専攻・系等より別途追加提出の指示がある場合は必ずその指示に従うこと。
※※エ)は、郵送にて提出した者に修士学位論文受領証を返送するために用いる。

4. 論文及び論文要旨作成要領

(1) 言語情報科学専攻、超域文化科学専攻、地域文化研究専攻、国際社会科学専攻

①論文

ア) 原則としてA4判とし、日本語及び欧文の場合は、パソコン等を使用し印刷したもの、中国語等の場合は、原稿用紙等に清書又はパソコン等を使用し印刷したものを、仮製本以上(バインダー綴不可)の装丁にすること。

イ) 表紙については、以下の「論文の表紙の作成例」により、論文題目(論文題目が外国語の場合には()書きで日本語訳を必ずつけること)、専攻(分野)名、学生証番号及び氏名等を記載すること。

ウ) 分冊となる場合は、各分冊の表紙にそれぞれ論文と同様に論文題目(論文題目が外国語の場合には()書きで日本語訳を必ずつけること)、専攻(分野)名、学生証番号及び氏名等を記載すること。この場合、論文の背の部分の下部に分冊番号並びに氏名を付記すること。

②論文要旨

- ア) A 4 判で、記載方法は論文に準ずるものとし、日本語及び中国語等の場合は 4,000 字以内、欧文等の場合は 10 枚以内を原則とし、図表等を用いる場合は、明瞭に印刷又は複写すること。ただし、各専攻において特別な指示がある場合は、その指示によること。
- イ) 表紙については、以下の「論文要旨の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻（分野）名、学生証番号及び氏名等を記載すること。
- ウ) 論文とは別にして綴じること。

(2) 広域科学専攻

①論文

- ア) 原則として A 4 判とし、日本語及び欧文いずれの場合もパソコンを使用し印刷したものを、仮製本以上（バインダー綴不可）の装丁にすること。
- イ) 表紙については、以下の「論文の表紙の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。
- ウ) 分冊となる場合は、各分冊の表紙にそれぞれ論文と同様に論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。この場合、論文の背の部分の下部に分冊番号並びに氏名を付記すること。

②論文要旨

- ア) A 4 判で、記載方法は論文に準ずるものとし、日本文で図表を含めて 4,000 字以内とする。図表及び化学記号等を用いる場合は、明瞭に印刷又は複写すること。ただし、専攻・系において特別な指示がある場合は、その指示によること。
- イ) 表紙については、以下の「論文要旨の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。
- ウ) 論文とは別にして綴じること。

5. その他

- 授業料未納の者は、修了することはできないので注意すること。
- **所定の用紙は、2021年10月1日（金）以降 総合文化大学院チームホームページ上に掲載及び教務課総合文化大学院チーム窓口で配付するので、学位論文題目届提出期間の前に入手し、余裕をもって準備すること。**
- 学位記の氏名について
学位記の氏名は、学位論文題目届に記入した氏名をもとに作成するため、戸籍簿等の記載のとおり楷書で記入すること。漢字圏以外の国籍をもつ外国人学生は、カタカナ表記となる。なお、旧姓の表記を希望する場合や外国人学生（日本国籍を持つ多重国籍者を含む）で氏名の表記について特段の事情がある場合は、個別に総合文化大学院チームの窓口へ相談すること。
外国人学生には、学位記のほかに「学位記の英文による証明状」を発行する。これに表記する氏名は、学位論文題目届に記入した英字（ローマン・アルファベット）表記による氏名をもとに作成する。スペルや姓・名・ミドルネームの順番等も記入したとおりの氏名で作成するため、特に、パスポート等に記載されている氏名と同じ表記を希望する場合は、留意すること。ただし、氏名は全て大文字で表記される。
英字表記による氏名を学位論文題目届に記入する際は、パソコンで入力すること。

「論文の表紙の作成例」

修 士 学 位 論 文

○○○○○○○○○○○○○○○○
(外国語の場合は, 日本語訳)

○○○年度
○○○○○専攻
○○○○○
○○○○○

← 論文題目を記入

← 提出年度
← 専攻（分野）・系名
← 学生証番号
← 氏 名

「論文要旨の作成例」

論 文 要 旨

○○○○○○○○○○○○○○○○
(外国語の場合は, 日本語訳)

○○○○○専攻
○○○○○
○○○○○

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

← 論文題目

← 専攻（分野）・系名
← 学生証番号
← 氏 名

← 下半分から要旨本文を記入する。

博士學位論文提出要領（課程博士用）

1. 論文提出資格

- (1) 博士後期課程に2年以上3年未満在学し、修了予定月の末日までに本研究科で定めた修業年限以上在学し、修了に必要な所要科目及び単位を修得見込みの者で、論文提出日までに授業科目10単位以上を修得している者。
- (2) 博士後期課程に3年以上在学している者で、論文提出日までに本研究科で定めた修了に必要な所要科目及び単位を修得している者。
- (3) 博士後期課程に3年以上在学し、教育課程を修了したのみで退学し、退学後3年以内の者（本学学位規則第4条第2項による）。

2. 学位論文題目届の提出

■提出期間

上記1. 論文提出資格（1）、（2）の者のうち、2022年3月24日付けの学位授与を希望する者は、下表の期間に提出すること。それ以外の者及び論文提出資格（3）の者は、学位論文の提出までに提出すること。

専 攻 ・ 系	提 出 期 間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2021年10月 8日（金）～ 10月15日（金）
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2021年11月 5日（金）～ 11月11日（木）

■留意事項

- ・学位論文題目届は、所定の用紙（総合文化大学院チームホームページよりダウンロード可）に指導教員の承認の押印を受けて提出すること。
- ・学位記の氏名は、この題目届に記入した氏名を用いるので、**楷書で**正確に記入すること。ただし、外国人学生（漢字を氏名に使用しない者）については、カタカナとする。また、論文、論文の内容の要旨、履歴書及び論文目録に記載する氏名は、この題目届に記入した氏名と完全に一致させること（旧字体などパソコンで入力できないものは事前に総合文化大学院チームへ相談すること）。学位記の氏名の表記についての詳細は、下記5. 参照。

■提出場所 教務課総合文化大学院チーム窓口

■受付時間 10:00～12:30/13:30～16:00（時間厳守）

3. 論文、論文の内容の要旨及び添付書類の提出

■提出方法・期間

上記1. 論文提出資格（1）、（2）の者のうち、2022年3月24日付けの学位授与を希望する者は、下表の期間に提出すること。（2）でそれを希望しない者及び論文提出資格（3）の者は、随時提出することができる。ただし、論文提出資格（1）の者が下表の期間までに提出しない場合、学位授与日は本研究科で定めた修業年限を満たした月の翌月以降となる。

専 攻 ・ 系	提 出 期 間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2021年11月16日(火)～11月26日(金)
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2021年11月29日(月)～12月 6日(月)

※ 必ず指導教員の承認を受けてから提出すること。

※ 論文は在学中の者のみ提出できる。休学中の者は提出できないので、事前に復学手続を行うこと。

■提出場所 教務課総合文化大学院チーム窓口

ただし、広域科学専攻の学位論文提出期間最終日は下記のとおりとする。

専 攻 ・ 系	学位論文提出期間最終日	提 出 場 所
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2021年12月 6日(月)	15-101講義室(予定)

■受付時間 10:00～12:30/13:30～16:00(時間厳守)

受付時間を過ぎたもの、書類等が不備なものについては、**特段の理由がない限り受理しない。**

(注) ここで言う「特段の理由」とは、不慮の事故や災害、法律で指定された感染症等の急な発症など、通常予測不可能であり、かつ本人に責を帰すべき事由のいっさい存在しない場合に限られる。

コンピュータ等の不具合や通信障害、通常予想できる範囲の交通機関の遅れ、重篤でない病気などは該当しない。なお、「特段の理由」に該当すると思われる場合は、その事実を証明する文書を添付して指導教員に申し出ること。

■提出書類

- ア) 学位論文提出届 1部 … 所定の用紙
- イ) 論 文 5部(正1部、写し4部) … 原則としてA4判
- ウ) 論文の内容の要旨 5部(正1部、写し4部) … A4判
- エ) 履 歴 書 7部(署名したもの2部含む) … 所定の用紙
- オ) 論 文 目 録 7部(署名したもの2部含む) … 所定の用紙
- カ) 同 意 承 諾 書 6部(正1部、写し5部) … 共同研究者又は共著者がある場合

※カ)の正1部については、原本の複写可。ただし、その場合の原本は、共著者または学位申請者が学位取得後10年間保管のこと。

ただし、上記1. 論文提出資格(3)の者は、上記書類の他に学位論文題目届も提出すること。

また、論文提出資格(1)、(2)の者で、すでに提出している学位論文題目届の論文題目に変更がある場合は、論文提出の際にその旨申し出ること(学位論文題目届の再提出は不要)。

なお、ア)学位論文提出届、エ)履歴書及びオ)論文目録については、所定の用紙が総合文化大学院チームホームページからダウンロードできる。

■論文及び論文の内容の要旨作成要領

○論文

- ア) 日本語及び欧文の場合は、パソコン等を使用し印刷したもの、中国語等の場合は、原稿用紙等に清書又はパソコン等を使用し印刷したものを、仮製本以上(バインダー綴不可、背表紙が糊付けされたもの)の装丁にすること。

イ) 分冊となる場合は、論文の背の部分の下部に分冊番号（「1/2」「2/2」など）を付記すること。

○論文の内容の要旨

- ア) 日本文又は英文で記入し、縦長・横組とする。
- イ) パソコン等を使用し、10ポイント程度の活字で印刷したものとする。ただし、複雑な数式等を含む要旨の場合は、この限りではない。
- ウ) 1ページ目の上半分に標題「論文の内容の要旨」と論文題目及び氏名を記入し、下半分から内容の要旨を記載すること。
- エ) 日本文の場合は4,000字以内、英文の場合は2,000語以内とし、図表、化学記号等を用いる場合は、明瞭に印刷又は複写し、全体で4ページ以内となるように作成すること。

4. 学位授与後の提出物等

提出方法等の詳細は、「学位申請者（課程博士）のための手引き」の「学位取得後の提出物について」を参照すること。

- ア) 博士論文の電子データ
博士論文の提出については、下記「博士論文の公表方法について」を確認すること。
- イ) 「論文の内容の要旨」・・・・・・2部
- ウ) 「論文の内容の要旨」の電子データ

5. その他

○授業料未納の者は、修了することはできないので、注意すること。

○「学位申請者（課程博士）のための手引き」の配付時期・方法について

「学位申請者（課程博士）のための手引き（論文の表紙等の作成例、履歴書、論文目録等の記入例、学位取得後の提出物及び所定の用紙）」は、**2021年7月1日（木）以降**、総合文化大学院チームホームページ上に掲載及び教務課総合文化大学院チームにて配付するので、学位論文題目届提出期間の前に入手し、**余裕をもって準備すること。**

○学位記の氏名について

学位記の氏名は、学位論文題目届に記入した氏名をもとに作成するため、戸籍簿等の記載のとおり楷書で記入すること。漢字圏以外の国籍をもつ外国人学生は、カタカナ表記となる。なお、旧姓の表記を希望する場合や外国人学生（日本国籍を持つ多重国籍者を含む）で氏名の表記について特段の事情がある場合は、個別に総合文化大学院チームの窓口へ相談すること。

外国人学生には、学位記のほかに「学位記の英文による証明状」を発行する。これに表記する氏名は、学位論文題目届に記入した英字（ローマン・アルファベット）表記による氏名をもとに作成する。スペルや姓・名・ミドルネームの順番等も記入したとおりの氏名で作成するため、特に、パスポート等に記載されている氏名と同じ表記を希望する場合は、留意すること。ただし、氏名は全て大文字で表記される。

英字表記による氏名を学位論文題目届に記入する際は、パソコンで入力すること。

博士論文の公表方法について

学位規則の一部を改正する省令（平成25年文部科学省令第5号）が平成25年4月1日から施行され、学位取得者の博士論文の全文の公表は、学位を取得した大学の協力を得て、インターネットの利用により公表することに改正されました。

東京大学では、法令改正に伴うインターネット公表については、大学の研究成果を電子的な形態により学内外に公開することを目的とした「東京大学学術機関リポジトリ」に登録することにより実施いたします。

（※東京大学学術機関リポジトリの概要については、別紙参照。）

この機関リポジトリに登録するためには、主に次の2点を用意する必要があります。

- ・ 博士論文の全文（最終版）に関する電子データ（PDF ファイル）
- ・ 機関リポジトリに登録するための許諾書

（※PDF ファイルの作成及び東京大学学術機関リポジトリへの提供論文利用許諾要件については、別紙参照。）

許諾書の提出にあたっては、利用許諾要件を理解していることが前提になるなど、一定の条件がありますので、関係書類については、あらかじめご確認くださいようお願いします。

※ なお、上記のほか、本学が認める「やむを得ない事由」により機関リポジトリに博士論文の全文を公表できない（要約を公表する）場合の電子データ（PDF ファイル）の提出方法、あるいは、従来から実施している国立国会図書館等への論文の納付に関する対応などについては、課程博士、論文博士の別及びインターネット公表の方法の別などにより、学位取得者が提出しなければならない書類等が異なることとなりますので、関係書類を十分にご確認のうえ、必要な書類等を提出くださるようお願いします。

学問と知の倫理について

学問研究は、既成の知識や定説を踏まえながら、自律的な努力を積み重ね、新たな知見や認識、情報を産み出し、そのことによって、科学・技術の進歩と文化の創造に寄与することを目的とするものである。そこでは、研究対象に対する真摯で公平な態度が求められるとともに、従来の、そして他人の研究成果に対する十分な敬意が払われなくてはならない。東京大学大学院総合文化研究科において学問と知の探求に携わる者は、自らの営為に独自性の誇りをもつとともに、謙虚で誠実であらねばならず、創造の真の意味に反する、盗用、剽窃などの行為は、決して許されるべきではない。学問研究には厳粛な倫理が求められることを、教育研究の場においてこそ、ともに強く心に銘記したい。

以上の倫理を遵守する教育精神にもとづき、総合文化研究科では次の申合せをする。

試験等における不正行為、および盗用、剽窃、データの捏造など論文等の作成における学問的倫理に反する行為があった場合、研究科はその学生に対し、当該単位を不合格にするだけでなく、教育会議の議を経て研究科長の命により、それまで取得した単位の一部またはすべてを取消す措置を採ることができる。また悪質と判断された者は、教育会議の議を経て「東京大学学生懲戒処分規程」に基づく処分対象としうる。なお研究科がこれらの措置を採るに際して、学生が不当な不利益を被らないよう、周到的な調査を行い、慎重な判断を下すべきことは言うまでもない。

平成22年10月1日 総合文化研究科

附則 この申合せは平成22年10月1日より施行する。

授 業 科 目 一 覧

授業内容は、UTAS シラバスを参照してください。

※注意

本紙掲載内容は、変更の可能性があります。

必ず大学院 HP の「休講」「時間割変更（曜限・教室変更など）」「集中講義」「補講」の各ページと UTAS（随時更新されます）などで、最新の授業情報を確認してください。

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/classes/index.html>

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M200-0011S	31D200-0011S	一般言語理論Ⅰ	稲葉 治朗	2	S	火2	1-115	オンライン・対面併用	
31M200-0011A	31D200-0011A	一般言語理論Ⅰ	稲葉 治朗	2	A			オンライン・対面併用	
31M200-0020S	31D200-0020S	一般言語理論Ⅱ	渡邊 淳也	2	S	金4	1-114	オンライン・対面併用	
31M200-0020A	31D200-0020A	一般言語理論Ⅱ	渡邊 淳也	2	A			オンライン・対面併用	
31M200-0050S	31D200-0050S	日本語解析Ⅰ	矢田 勉	2	S	火4		オンライン	
31M200-0050A	31D200-0050A	日本語解析Ⅰ	矢田 勉	2	A			オンライン・対面併用	
31M200-0090S	31D200-0090S	言語記号分析Ⅰ	森 芳樹	2	S	金4	1-152	オンライン・対面併用	
31M200-0090A	31D200-0090A	言語記号分析Ⅰ	森 芳樹	2	A			オンライン・対面併用	
31M200-0110A	31D200-0110A	言語科学基礎理論演習Ⅰ	遠藤 智子	2	A			オンライン・対面併用	
31M200-0151A	31D200-0151A	言語科学基礎理論演習Ⅴ	田中 伸一	2	A			オンライン(可能になれば対面で)	
31M200-0201S	31D200-0201S	言語科学基礎論Ⅰ	大関 洋平	2	S	木2		オンライン	学部合併
31M200-0211A	31D200-0211A	言語科学基礎論Ⅱ	グレン、イザベル	2	A			オンラインだが、期末試験は対面予定	学部合併
31M200-0221S	31D200-0221S	言語科学基礎論Ⅲ	遠藤 智子	2	S	火4		オンライン	学部合併
31M200-0231A	31D200-0231A	言語科学基礎論Ⅳ	矢田部 修一	2	A			オンライン・対面併用	学部合併
31M200-0290A	31D200-0290A	情報記号分析Ⅰ	郷原 佳以	2	A			対面	
31M200-0330S	31D200-0330S	言語情報解析Ⅰ	広瀬 友紀	2	S	金3		オンライン	学部合併
31M200-0341S	31D200-0341S	言語情報解析Ⅱ	小野 秀樹	2	S	金3		オンライン	
31M200-0410A	31D200-0410A	言語情報解析演習Ⅰ	中澤 恒子	2	A			対面	
31M200-0430S	31D200-0430S	言語情報解析演習Ⅲ	加藤 恒昭	2	S	月2	18号館 情報解析室	オンライン・対面併用	
31M200-0431A	31D200-0431A	言語情報解析演習Ⅲ	加藤 恒昭	2	A			オンライン	学部合併
31M200-0450S	31D200-0450S	言語情報解析実験実習Ⅱ	川崎 義史	2	S	火3		オンライン	
31M200-0450A	31D200-0450A	言語情報解析実験実習Ⅱ	川崎 義史	2	A			オンライン	
31M200-0610S	31D200-0610S	異文化コミュニケーション論Ⅰ	松本 和子	2	S	水5		オンライン	学部合併
31M200-0621A	31D200-0621A	異文化コミュニケーション論Ⅱ	松本 和子	2	A			オンライン	
31M200-0630S	31D200-0630S	対照言語文化分析Ⅰ	ベティート、ジョシュア マイケル	2	S	金4	21KOMCEE East K112	対面	
31M200-0660S	31D200-0660S	外国語としての日本語分析Ⅱ	藤井 聖子	2	S	金4		オンライン	学部合併
31M200-0690S	31D200-0690S	言語文化政策論Ⅰ	吉川 雅之	2	S	水5		オンライン	
31M200-0690A	31D200-0690A	言語文化政策論Ⅰ	吉川 雅之	2	A			オンライン	
31M200-0701A	31D200-0701A	言語文化政策論Ⅱ	岩月 純一	2	A			オンライン	
31M200-0711S	31D200-0711S	国際コミュニケーション演習Ⅰ	竹峰 義和	2	S	木3	8-207	対面	
31M200-0711A	31D200-0711A	国際コミュニケーション演習Ⅰ	竹峰 義和	2	A			対面	
31M200-0720S	31D200-0720S	国際コミュニケーション演習Ⅱ	鳥山 祐介	2	S	木2		オンライン	
31M200-0720A	31D200-0720A	国際コミュニケーション演習Ⅱ	鳥山 祐介	2	A			オンライン	
31M200-0731S	31D200-0731S	国際コミュニケーション演習Ⅲ	山崎 彩	2	S	火3	8-321	対面	学部合併
31M200-0741S	31D200-0741S	国際コミュニケーション実験実習Ⅰ	楊 凱榮	2	S	水4		オンライン中心で、状況が 好転すれば対面でも。	学部合併
31M200-0741A	31D200-0741A	国際コミュニケーション実験実習Ⅰ	楊 凱榮	2	A			オンライン中心で、状況が 好転すれば対面でも。	
31M200-0750S	31D200-0750S	国際コミュニケーション実験実習Ⅱ	松村 剛	2	S	月2		オンライン	
31M200-0750A	31D200-0750A	国際コミュニケーション実験実習Ⅱ	松村 剛	2	A			オンライン	
31M200-0910S	31D200-0910S	言語態理論Ⅰ	田尻 芳樹	2	S	木2	8-112	対面(学期途中でオンライン の可能性有)	
31M200-0910A	31D200-0910A	言語態理論Ⅰ	田尻 芳樹	2	A			対面	
31M200-0931S	31D200-0931S	言語態分析Ⅰ	吉国 浩哉	2	S	水3	8-207	対面	学部合併
31M200-0931A	31D200-0931A	言語態分析Ⅰ	吉国 浩哉	2	A			対面	学部合併
31M200-0940S	31D200-0940S	言語態分析Ⅱ	諏訪部 浩一	2	S	金5		オンライン	人文社会系合併
31M200-0940A	31D200-0940A	言語態分析Ⅱ	諏訪部 浩一	2	A			未定	人文社会系合併
31M200-0950S	31D200-0950S	表現としての日本語Ⅰ	品田 悦一	2	S	火5		オンライン	
31M200-0970A	31D200-0970A	テキスト受容論Ⅰ	石原 あえか	2	A			状況および受講者と相談の 上、一部対面導入の可能性あり	
31M200-0980S	31D200-0980S	テキスト受容論Ⅱ	小林 宜子	2	S	火2		オンライン	

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M200-0990S	31D200-0990S	メディア・コミュニケーション論Ⅰ	板津 木綿子	2	S	木2		オンライン	
31M200-0990A	31D200-0990A	メディア・コミュニケーション論Ⅰ	板津 木綿子	2	A			オンライン・対面併用	
31M200-1011S	31D200-1011S	言語態分析演習Ⅰ	日向 太郎	2	S	月4		オンライン	人文社会系合併
31M200-1011A	31D200-1011A	言語態分析演習Ⅰ	日向 太郎	2	A	月4		オンライン	人文社会系合併
31M200-1021S	31D200-1021S	言語態分析演習Ⅱ	逆井 聡人	2	S	火4	1-119	オンライン・対面併用	
31M200-1021A	31D200-1021A	言語態分析演習Ⅱ	逆井 聡人	2	A			オンライン・対面併用	
31M200-1030S	31D200-1030S	言語態分析演習Ⅲ	武田 将明	2	S	水2		オンライン	
31M200-1031A	31D200-1031A	言語態分析演習Ⅲ	村上 克尚	2	A			対面	
31M200-1041S	31D200-1041S	言語態分析演習Ⅳ	星埜 守之	2	S	月5	1-116	対面	
31M200-1051S	31D200-1051S	言語態分析演習Ⅴ	大石 和欣	2	S	月4	1-152	対面	
31M200-1060S	31D200-1060S	言語態基礎論Ⅰ	秦 邦生	2	S	金2		オンライン	
31M200-1071A	31D200-1071A	言語態基礎論Ⅱ	山崎 彩	2	A			オンライン・対面併用	
31M200-1080A	31D200-1080A	言語態基礎論Ⅲ	武田 将明	2	A			オンライン	
31M200-1090S	31D200-1090S	言語態基礎論Ⅳ	山田 広昭	2	S	水4	1-153	オンライン・対面併用	
31M200-1261S	31D200-1261S	外国語としての日本語教育Ⅱ	宇佐美 洋	2	S	火3		オンライン	
31M200-1261A	31D200-1261A	外国語としての日本語教育Ⅱ	宇佐美 洋	2	A			オンライン・対面併用	
31M200-1290S	31D200-1290S	外国語教育論Ⅰ	グレン、イザベル	2	S	水2		オンライン	
31M200-1311A	31D200-1311A	言語習得論演習Ⅰ	坪井 栄治郎	2	A			オンライン	
31M200-1321S	31D200-1321S	言語習得論演習Ⅱ	西村 義樹	2	S	火5	本郷キャンパス	オンライン・対面併用	人文社会系合併
31M200-1321A	31D200-1321A	言語習得論演習Ⅱ	西村 義樹	2	A			オンライン・対面併用	人文社会系合併
31M200-1351A	31D200-1351A	言語習得論演習Ⅴ	ガリー、トム	2	A			オンライン	
31M200-1360A	31D200-1360A	外国語教育論演習Ⅰ	斎藤 兆史	2	A	火4		オンライン・対面併用	教育学合併
31M200-1400S	31D200-1400S	日韓言語生態論Ⅰ	月脚 達彦	2	S	水5		オンライン	
31M200-1401S	31D200-1401S	日韓言語生態論Ⅰ	河崎 啓剛	2	S	水2		オンライン	学部合併
31M200-1401A	31D200-1401A	日韓言語生態論Ⅰ	河崎 啓剛	2	A			オンライン・対面併用	学部合併
31M200-1410A	31D200-1410A	日韓言語生態論Ⅱ	三ツ井 崇	2	A			対面	学部・人文社会系合併
31M200-1420S	31D200-1420S	日韓コミュニケーション論Ⅰ	木宮 正史	2	S	月2	1-120	オンライン・対面併用	
31M200-1531S	31D200-1531S	言語情報科学特別講義Ⅲ	福井 玲	2	S	月4		オンライン・対面併用	人文社会系合併
31M200-1532S	31D200-1532S	言語情報科学特別講義Ⅲ	島村 輝	2	S	月3		オンライン	
31M200-1532A	31D200-1532A	言語情報科学特別講義Ⅲ	島村 輝	2	A			オンライン	
31M200-1541S	31D200-1541S	言語情報科学特殊研究Ⅰ	藤井 聖子	2	S	金5		オンライン	
31M200-1543A	31D200-1543A	言語情報科学特殊研究Ⅰ	寺澤 盾	2	A			オンライン	
31M200-1558S	31D200-1558S	言語情報科学特殊研究Ⅱ	星埜 守之	2	S	水5	8-205	対面	
31M200-1558A	31D200-1558A	言語情報科学特殊研究Ⅱ	星埜 守之	2	A			オンライン	
31M200-1559A	31D200-1559A	言語情報科学特殊研究Ⅱ	大森 晋輔	2	A			オンライン	
31M200-1560S	31D200-1560S	言語情報科学特殊研究Ⅲ	広瀬 友紀	2	S	金5		オンライン	
31M200-1561A	31D200-1561A	言語情報科学特殊研究Ⅲ	広瀬 友紀	2	A			オンライン	
31M200-1571S	31D200-1571S	言語情報科学特殊研究Ⅳ	吉国 浩哉	2	S	火5	8-207	対面	
31M200-1590S		言語情報科学演習Ⅰ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	
31M200-1590A		言語情報科学演習Ⅰ	各教員	2	A				
31M200-1600S		言語情報科学演習Ⅱ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	
31M200-1600A		言語情報科学演習Ⅱ	各教員	2	A				
31M200-1610A	31D200-1610A	言語情報科学特殊演習Ⅰ	クリンスキ、ルーベン	2	A			状況が改善すれば対面、しなればオンライン	学部合併
31M200-1620S	31D200-1620S	言語情報科学特殊演習Ⅱ	カウフマン、イングリット	2	S	木4	8-320	対面	学部合併
	31D200-3010S	言語情報科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	
	31D200-3010A	言語情報科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A				

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
	31D200-3020S	言語情報科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	
	31D200-3020A	言語情報科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A				

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「言語情報科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「言語情報科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
【表象文化論コース】									
31M210-0020S	31D210-0020S	文化創造論Ⅱ	星野 太	2	S	火5	8-323	対面	
31M210-0020A	31D210-0020A	文化創造論Ⅱ	星野 太	2	A			対面	
31M210-0040S	31D210-0040S	文化制度論Ⅱ	森元 庸介	2	S	月5	8-323	対面	
31M210-0040A	31D210-0040A	文化制度論Ⅱ	森元 庸介	2	A			対面	
31M210-0050S	31D210-0050S	文化クリティシズムⅠ	竹峰 義和	2	S	木3	8-207 →8-323	対面	
31M210-0050A	31D210-0050A	文化クリティシズムⅠ	竹峰 義和	2	A			対面	
31M210-0080S	31D210-0080S	マルチメディア解析Ⅱ	オデイ, ジョン	2	S	金3		オンライン	
31M210-0080A	31D210-0080A	マルチメディア解析Ⅱ	オデイ, ジョン	2	A			オンライン	
31M210-0090S	31D210-0090S	伝統と創造Ⅰ	沖本 幸子	2	S	火3	8-323	オンライン・対面併用	
31M210-0090A	31D210-0090A	伝統と創造Ⅰ	沖本 幸子	2	A		8-323	オンライン・対面併用	
31M210-0111S	31D210-0111S	文化ダイナミクス演習Ⅰ	朝倉 友海	2	S	水2	8-324	対面	
31M210-0130S	31D210-0130S	文化ダイナミクス演習Ⅲ	清水 晶子	2	S	水5		オンライン	
31M210-0140S	31D210-0140S	文化ダイナミクス実験実習Ⅰ	カベル, マチュー	2	S	火4		オンライン	
31M210-0150S	31D210-0150S	文化ダイナミクス実験実習Ⅱ	北田 暁大	2	S	水3		オンライン	情報学環合併
31M210-0150A	31D210-0150A	文化ダイナミクス実験実習Ⅱ	北田 暁大	2	A			オンライン	情報学環合併
31M210-0210S	31D210-0210S	イメージ分析論Ⅰ	韓 燕麗	2	S	水4		オンライン・対面併用	
31M210-0210A	31D210-0210A	イメージ分析論Ⅰ	韓 燕麗	2	A			オンライン・対面併用	
31M210-0230S	31D210-0230S	表象技術論Ⅰ	田中 純	2	S	金5	1-153	オンライン・対面併用	
31M210-0230A	31D210-0230A	表象技術論Ⅰ	田中 純	2	A			オンライン・対面併用	
31M210-0260S	31D210-0260S	表象文化史Ⅱ	一條 麻美子	2	S	火2		オンライン	
31M210-0260A	31D210-0260A	表象文化史Ⅱ	一條 麻美子	2	A			オンライン	
31M210-0290S	31D210-0290S	パフォーマンス・アーツ論Ⅰ	中井 悠	2	S	木3	1-151	オンライン・対面併用	
31M210-0290A	31D210-0290A	パフォーマンス・アーツ論Ⅰ	中井 悠	2	A			オンライン・対面併用	
31M210-0310S	31D210-0310S	表象文化論演習Ⅰ	乗松 亨平	2	S	金3	1-121	オンライン・対面併用	
31M210-0311A	31D210-0311A	表象文化論演習Ⅰ	河合 祥一郎	2	A			オンライン	
31M210-0321A	31D210-0321A	表象文化論演習Ⅱ	中島 隆博	2	A			オンライン・対面併用	
31M210-0330A	31D210-0330A	表象文化論実験実習Ⅰ	加治屋 健司	2	A			対面	
31M210-0340S	31D210-0340S	表象文化論実験実習Ⅱ	桑田 光平	2	S	火4		オンライン	
31M210-0350S	31D210-0350S	表象文化論実験実習Ⅲ	長木 誠司	2	S	水4		オンライン	
31M210-0351S	31D210-0351S	表象文化論実験実習Ⅲ	岡崎 乾二郎	2	S	火4	8-206	オンライン・対面併用	
31M210-0351A	31D210-0351A	表象文化論実験実習Ⅲ	岡崎 乾二郎	2	A			オンライン・対面併用	
【文化人類学コース】									
31M210-0410A	31D210-0410A	文化構造論Ⅰ	田辺 明生	2	A			未定	
31M210-0421S	31D210-0421S	文化構造論Ⅱ	箭内 匡	2	S	水4		オンライン	学部合併
31M210-0450S	31D210-0450S	民族社会論Ⅰ	津田 浩司	2	S	月3		オンライン(途中から対面可能性有)	学部合併
31M210-0471S	31D210-0471S	文明過程論Ⅰ	桜井 英治	2	S	木2	14-605	オンライン	学部合併
31M210-0481A	31D210-0481A	文明過程論Ⅱ	桜井 英治	2	A			対面	学部合併
31M210-0490A	31D210-0490A	開発と文化Ⅰ	中村 沙絵	2	A			未定	学部合併
31M210-0511S	31D210-0511S	文明と地域社会Ⅰ	宮地 隆廣	2	S	火2		オンライン	学部合併
31M210-0520A	31D210-0520A	文明と地域社会Ⅱ	宮地 隆廣	2	A			オンライン	
31M210-0530S	31D210-0530S	社会構造論	名和 克郎	2	S	水5		オンライン(状況に応じて対面・ハイブリッドへの変更可能性有)	学部合併
31M210-0540A	31D210-0540A	文化現象論	藏本 龍介	2	A			オンライン	学部合併
31M210-0550S	31D210-0550S	文化人類学演習Ⅰ	渡邊 日日	2	S	火4		オンライン	
31M210-0551A	31D210-0551A	文化人類学演習Ⅰ	名和 克郎	2	A			オンライン	学部合併
31M210-0560S	31D210-0560S	文化人類学演習Ⅱ	藏本 龍介	2	S	月2		オンライン(途中から対面可能性有)	学部合併
31M210-0562A	31D210-0562A	文化人類学演習Ⅱ	渡邊 日日	2	A			オンライン	
31M210-0563A	31D210-0563A	文化人類学演習Ⅱ	関谷 雄一	2	A			オンライン	

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M210-0570S	31D210-0570S	文化人類学演習Ⅲ	ラム、スンメイ	2	S	水3		オンライン	
	31D210-0572A	文化人類学演習Ⅲ	津田 浩司	2	A			オンライン	
	31D210-0573S	文化人類学演習Ⅲ	田辺 明生	2	S			オンライン(状況に応じて 対面・ハイブリッドへの変 更可能性有)	
31M210-0591S	31D210-0591S	文化人類学実験実習Ⅱ	箭内 匡	2	S	-		-	
31M210-0591A	31D210-0591A	文化人類学実験実習Ⅱ	箭内 匡	2	A	-		-	
31M210-0640S	31D210-0640S	開発と文化Ⅱ	関谷 雄一	2	S	木2	1-152	オンライン	
【比較文学比較文化コース】									
31M210-0720S	31D210-0720S	多元文化構造論Ⅱ	大石 紀一郎	2	S	火2		オンライン	
31M210-0720A	31D210-0720A	多元文化構造論Ⅱ	大石 紀一郎	2	A	火2		オンライン	学部合併
31M210-0740S	31D210-0740S	多元文化協力論Ⅱ	谷口 洋	2	S	金4		オンライン	
31M210-0740A	31D210-0740A	多元文化協力論Ⅱ	谷口 洋	2	A	金4		オンライン	
31M210-0780S	31D210-0780S	神話と文化Ⅱ	梶谷 真司	2	S	金2		オンライン	
31M210-0780A	31D210-0780A	神話と文化Ⅱ	梶谷 真司	2	A	金2		オンライン	
31M210-0790A	31D210-0790A	比較モダニティ論Ⅰ	斉藤 渉	2	A	水5		対面	
31M210-0820S	31D210-0820S	基層文化形成論Ⅱ	桜井 英治	2	S	木2	14-605	オンライン	学部合併
31M210-0820A	31D210-0820A	基層文化形成論Ⅱ	桜井 英治	2	A	木2	14-605	オンライン	学部合併
31M210-0831S	31D210-0831S	文化コンプレキシティ演習Ⅰ	前島 志保	2	S	水2	8-319	オンライン (途中から対面可能性有)	
31M210-0831A	31D210-0831A	文化コンプレキシティ演習Ⅰ	前島 志保	2	A	水2	8-319	オンライン	
31M210-0841S	31D210-0841S	文化コンプレキシティ演習Ⅱ	佐藤 光	2	S	火3		オンライン	
31M210-0850A	31D210-0850A	文化コンプレキシティ演習Ⅲ	渡辺 美季	2	A	火2		オンライン	
31M210-0861S	31D210-0861S	文化コンプレキシティ演習Ⅳ	徳盛 誠	2	S	水2	8-206	対面	
31M210-0872S	31D210-0872S	文化コンプレキシティ演習Ⅴ	永井 久美子	2	S	月4		オンライン	
31M210-0872A	31D210-0872A	文化コンプレキシティ演習Ⅴ	永井 久美子	2	A	月4		オンライン	
31M210-0881S	31D210-0881S	文化コンプレキシティ演習Ⅵ	田村 隆	2	S	水3	14-605	対面	
31M210-0881A	31D210-0881A	文化コンプレキシティ演習Ⅵ	田村 隆	2	A	水3		対面	
31M210-0920A	31D210-0920A	比較詩学Ⅱ	齋藤 希史	2	A	金2	14-706	対面	
31M210-0940S	31D210-0940S	ジャンル交渉論Ⅱ	ゴチェフスキ ヘルマン	2	S	水5		オンライン	
31M210-0940A	31D210-0940A	ジャンル交渉論Ⅱ	ゴチェフスキ ヘルマン	2	A	水5		オンライン	
31M210-0980S	31D210-0980S	比較ナラトロジーⅡ	伊藤 徳也	2	S	月2	8-208	オンライン	
31M210-0980A	31D210-0980A	比較ナラトロジーⅡ	伊藤 徳也	2	A	月2		オンライン	
31M210-1000S	31D210-1000S	比較思考分析Ⅱ	古荘 真敬	2	S	水3		オンライン	学部合併
31M210-1000A	31D210-1000A	比較思考分析Ⅱ	古荘 真敬	2	A	水3		オンライン	学部合併
31M210-1020S	31D210-1020S	比較文学比較文化演習Ⅰ	田口 一郎	2	S	水3		オンライン	
31M210-1031S	31D210-1031S	比較文学比較文化演習Ⅱ	出口 智之	2	S	木3	14-605	対面	
31M210-1031A	31D210-1031A	比較文学比較文化演習Ⅱ	出口 智之	2	A	木3		対面	
31M210-1042S	31D210-1042S	比較文学比較文化演習Ⅲ	今橋 映子	2	S	月2	8-319	オンライン	
31M210-1042A	31D210-1042A	比較文学比較文化演習Ⅲ	今橋 映子	2	A	月2	8-319	オンライン	
31M210-1051S	31D210-1051S	比較文学比較文化演習Ⅳ	寺田 寅彦	2	S	火4	8-317	オンライン	
31M210-1051A	31D210-1051A	比較文学比較文化演習Ⅳ	寺田 寅彦	2	A	火4		オンライン	
31M210-1061S	31D210-1061S	比較文学比較文化演習Ⅴ	國分功一郎	2	S	月5		オンライン	
31M210-1061A	31D210-1061A	比較文学比較文化演習Ⅴ	國分功一郎	2	A	月5		オンライン	
31M210-1070S	31D210-1070S	比較文学比較文化演習Ⅵ	石原 剛	2	S	木2		オンライン	
31M210-1070A	31D210-1070A	比較文学比較文化演習Ⅵ	石原 剛	2	A	木2		オンライン	

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
【超域文化科学専攻 共通】									
31M210-1214S	31D210-1214S	超域文化科学特別講義Ⅰ	飯嶋 裕治	2	S	火3		オンライン	
31M210-1214A	31D210-1214A	超域文化科学特別講義Ⅰ	飯嶋 裕治	2	A	火3		オンライン	
31M210-1222S	31D210-1222S	超域文化科学特別講義Ⅱ	小塩 さとみ	2	S	集中		対面	
31M210-1223S	31D210-1223S	超域文化科学特別講義Ⅱ	波潟 剛	2	S	集中		オンライン	
31M210-1224A	31D210-1224A	超域文化科学特別講義Ⅱ	松原 典子	2	A	水4		対面	学部合併
31M210-1230S	31D210-1230S	超域文化科学特殊研究Ⅰ	菅野 剛	2	S	金4		オンライン	
31M210-1280S		超域文化科学演習Ⅰ	各教員	2	S			オンライン	
31M210-1280A		超域文化科学演習Ⅰ	各教員	2	A			オンライン	
31M210-1290S		超域文化科学演習Ⅱ	各教員	2	S			オンライン	
31M210-1290A		超域文化科学演習Ⅱ	各教員	2	A			オンライン	
	31D210-3010S	超域文化科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			オンライン	
	31D210-3010A	超域文化科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A			オンライン	
	31D210-3020S	超域文化科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			オンライン	
	31D210-3020A	超域文化科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A			オンライン	

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「超域文化科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「超域文化科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2021年度時間割(大学総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M220-0020S	31D220-0020S	多元地域協力論Ⅱ	キハラハント 愛	2	S	水2	1-150	オンライン・対面併用 (最終回対面予定)	
31M220-0020A	31D220-0020A	多元地域協力論Ⅱ	キハラハント 愛	2	A	水2		ハイブリッド(状況を見ながら)	
31M220-0021S	31D220-0021S	多元地域協力論Ⅱ	川島 真	2	S	火4		オンライン(一部対面)	
31M220-0021A	31D220-0021A	多元地域協力論Ⅱ	川島 真	2	A	未定		一部対面	
31M220-0041S	31D220-0041S	広域文明形成論Ⅱ	後藤 春美	2	S	水3		オンライン	学部合併
31M220-0041A	31D220-0041A	広域文明形成論Ⅱ	後藤 春美	2	A	未定		未定	
31M220-0061S	31D220-0061S	文明技術遷移論Ⅱ	和田 毅	2	S	水5	1-152	オンライン・対面併用	
31M220-0061A	31D220-0061A	文明技術遷移論Ⅱ	和田 毅	2	A	水5		オンライン・対面併用	
31M220-0070S	31D220-0070S	現代民族動態論Ⅰ	川喜田 敦子	2	S	集中		オンライン	
31M220-0070A	31D220-0070A	現代民族動態論Ⅰ	川喜田 敦子	2	A	未定		オンライン	
31M220-0081S	31D220-0081S	現代民族動態論Ⅱ	石田 勇治	2	S	水3		オンライン	学部合併
31M220-0081A	31D220-0081A	現代民族動態論Ⅱ	石田 勇治	2	A	未定		オンライン・対面併用	学部合併
31M220-0091S	31D220-0091S	多地域文化横断論Ⅰ	中村 元哉	2	S	木2	1-159 →1-122	オンライン・対面併用	
31M220-0091A	31D220-0091A	多地域文化横断論Ⅰ	中村 元哉	2	A	木2		オンライン・対面併用	
31M220-0101S	31D220-0101S	多地域文化横断論Ⅱ	張 政遠	2	S	水4		オンライン	
31M220-0101A	31D220-0101A	多地域文化横断論Ⅱ	張 政遠	2	A	水4		オンライン	
31M220-0110S	31D220-0110S	地域アイデンティティ複合Ⅰ	伊達 聖伸	2	S	水4	8-321	オンライン・対面併用	学部合併
31M220-0110A	31D220-0110A	地域アイデンティティ複合Ⅰ	伊達 聖伸	2	A	水4		オンライン・対面併用	学部合併
31M220-0121S	31D220-0121S	地域アイデンティティ複合Ⅱ	森山 工	2	S	金5	8-324	オンライン(途中から対面可能性有)	学部合併
31M220-0121A	31D220-0121A	地域アイデンティティ複合Ⅱ	森山 工	2	A	金5		オンライン ただし、受講者数、受講者状況に応じて対面もありうる	学部合併
31M220-0133S	31D220-0133S	多元世界解析演習Ⅰ	佐藤 安信	2	S	金5	21KOMCEE West K402	オンライン・対面併用	学部合併
31M220-0142S	31D220-0142S	多元世界解析演習Ⅱ	木宮 正史	2	S	月2	1-120	オンライン・対面併用	
31M220-0151S	31D220-0151S	多元世界解析演習Ⅲ	王 欽	2	S	金4	EAAセミナー室 101-11	オンライン・対面併用	
31M220-0151A	31D220-0151A	多元世界解析演習Ⅲ	王 欽	2	A	金4		オンライン・対面併用	
31M220-0156S	31D220-0156S	多元世界解析演習Ⅲ	遠藤 貢	2	S	火4		オンライン(一部対面)	
31M220-0156A	31D220-0156A	多元世界解析演習Ⅲ	遠藤 貢	2	A	未定		一部対面	
31M220-0160A	31D220-0160A	多元世界解析実験実習Ⅰ	葉 蔭聰	2	A	集中		未定	
31M220-0310A	31D220-0310A	ヨーロッパ地域システムⅠ	西川 杉子	2	A	火2		オンライン	学部合併
31M220-0321S	31D220-0321S	ヨーロッパ地域システムⅡ	森井 裕一	2	S	月3		オンライン(途中から対面可能性有)	
31M220-0321A	31D220-0321A	ヨーロッパ地域システムⅡ	森井 裕一	2	A	月3		オンライン(ただし、受講者数、受講者状況に応じて対面もありうる)	
31M220-0343S	31D220-0343S	ロシア・東欧比較地域論Ⅱ	黛 秋津	2	S	火3	1-116	オンラインと対面	
31M220-0343A	31D220-0343A	ロシア・東欧比較地域論Ⅱ	黛 秋津	2	A	未定		オンラインと対面	学部合併
31M220-0361S	31D220-0361S	西欧基層文化論Ⅱ	アルヴィ宮本なほ子	2	S	月3		オンライン(予定)	
31M220-0361A	31D220-0361A	西欧基層文化論Ⅱ	アルヴィ宮本なほ子	2	A	月3		オンライン(予定)	学部合併
31M220-0370S	31D220-0370S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	原 和之	2	S	水5	8-317	対面 (状況によりオンライン)	
31M220-0372A	31D220-0372A	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	足立 信彦	2	A	未定		状況により可能であれば対面	
31M220-0381S	31D220-0381S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅱ	中尾 まさみ	2	S	月4		オンライン(予定)	
31M220-0381A	31D220-0381A	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅱ	中尾 まさみ	2	A	月4		オンライン(予定)	
31M220-0401S	31D220-0401S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	鶴見 太郎	2	S	火4	1-151	オンライン(予定)	
31M220-0403S	31D220-0403S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	小川 浩之	2	S	金5		オンライン(予定)	
31M220-0403A	31D220-0403A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	小川 浩之	2	A	金5		オンライン(予定)	
31M220-0412S	31D220-0412S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅲ	藤岡 俊博	2	S	火3	1-118	対面(予定)	
31M220-0412A	31D220-0412A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅲ	藤岡 俊博	2	A	火3		対面(予定)	
31M220-0421S	31D220-0421S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅳ	長谷川 まゆ帆	2	S	木5		オンライン	
31M220-0421A	31D220-0421A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅳ	長谷川 まゆ帆	2	A	未定		オンライン(予定)	
31M220-0513A	31D220-0513A	地中海文化干渉論Ⅰ	筒井 賢治	2	A	木2		対面予定	
31M220-0520S	31D220-0520S	地中海文化干渉論Ⅱ	田中 創	2	S	火3		オンライン	人文社会系合併
31M220-0520A	31D220-0520A	地中海文化干渉論Ⅱ	田中 創	2	A	火3		オンライン	人文社会系合併

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M220-0533S	31D220-0533S	地中海文化構造論Ⅰ	藤崎 衛	2	S	火4	1-120	オンライン・対面併用	人文社会系合併
31M220-0533A	31D220-0533A	地中海文化構造論Ⅰ	藤崎 衛	2	A	火4		オンライン・対面併用	人文社会系合併
31M220-0545S	31D220-0545S	地中海文化構造論Ⅱ	村松 真理子	2	S	金2		オンライン	学部合併
31M220-0545A	31D220-0545A	地中海文化構造論Ⅱ	村松 真理子	2	A	金2		オンライン	学部合併
31M220-0560A	31D220-0560A	多民族文化接触論Ⅱ	斎藤 文子	2	A	未定		オンライン・対面併用	
31M220-0572S	31D220-0572S	イスラム比較地域論Ⅰ	大塚 修	2	S	月2	14-605	初回対面予定。2回目以降の形態については状況および受講者と相談の上決定する。	
31M220-0572A	31D220-0572A	イスラム比較地域論Ⅰ	大塚 修	2	A	月2		可能であれば対面	
31M220-0581A	31D220-0581A	イスラム比較地域論Ⅱ	杉田 英明	2	A	木4		オンライン	学部合併
31M220-0591S	31D220-0591S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅰ	鈴木 啓之	2	S	火2		オンライン	
31M220-0591A	31D220-0591A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅰ	鈴木 啓之	2	A	火2		オンライン	
31M220-0603S	31D220-0603S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅱ	高橋 英海	2	S	水5		オンライン	
31M220-0603A	31D220-0603A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅱ	高橋 英海	2	A	水5		オンライン	
31M220-0610A	31D220-0610A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅲ	渡邊 祥子	2	A	水2		原則対面、状況に応じてオンライン	
31M220-0623S	31D220-0623S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅳ	秋葉 淳	2	S	金4	東洋文化研究所	対面予定(状況によりオンラインの可能性有)	
31M220-0623A	31D220-0623A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅳ	秋葉 淳	2	A	金4		可能であれば対面	
31M220-0713S	31D220-0713S	現代アメリカ文明論Ⅰ	土屋 和代	2	S	水2	8-320	オンライン・対面併用	学部合併
31M220-0713A	31D220-0713A	現代アメリカ文明論Ⅰ	土屋 和代	2	A	未定		オンライン・対面併用	
31M220-0730S	31D220-0730S	中南米社会構造論Ⅰ	網野 徹哉	2	S	月2		オンライン	
31M220-0752S	31D220-0752S	エスニシティ文化変容論Ⅰ	石橋 純	2	S	木2		オンライン	
31M220-0761S	31D220-0761S	エスニシティ文化変容論Ⅱ	矢口 祐人	2	S	水3		オンライン(予定)	情報学環合併
31M220-0761A	31D220-0761A	エスニシティ文化変容論Ⅱ	矢口 祐人	2	A	水3		オンライン(予定)	情報学環合併
31M220-0800S	31D220-0800S	北米・中南米地域文化演習Ⅰ	上 英明	2	S	火3		オンライン(予定)	
31M220-0804S	31D220-0804S	北米・中南米地域文化演習Ⅰ	井上 博之	2	S	月5		オンライン(状況に応じて対面可能性有)	
31M220-0810S	31D220-0810S	北米・中南米地域文化演習Ⅱ	受田 宏之	2	S	水3		オンライン(予定)	
31M220-0810A	31D220-0810A	北米・中南米地域文化演習Ⅱ	受田 宏之	2	A	未定		未定	
31M220-0821S	31D220-0821S	北米・中南米地域文化演習Ⅲ	宮地 隆廣	2	S	火2		オンライン(予定)	
31M220-0830S	31D220-0830S	北米・中南米地域文化演習Ⅳ	竹村 文彦	2	S	木2		オンライン(予定)	
31M220-0830A	31D220-0830A	北米・中南米地域文化演習Ⅳ	竹村 文彦	2	A	木2		オンライン(予定)	
31M220-0911S	31M220-0911S	アジア複合文化論Ⅰ	石井 剛	2	S	水5	EAAセミナー室101-11	オンライン・対面併用	人文社会系合併
31M220-0911A	31M220-0911A	アジア複合文化論Ⅰ	石井 剛	2	A	水5		オンライン・対面併用	人文社会系合併
31M220-0914S	31M220-0914S	アジア複合文化論Ⅰ	ハチウス、ミハエル	2	S	火2		オンライン(状況に応じて対面可能性有)	不開講
31M220-0914A	31M220-0914A	アジア複合文化論Ⅰ	ハチウス、ミハエル	2	A	火2		オンライン、但し状況に応じて対面	
31M220-0920A	31D220-0920A	アジア複合文化論Ⅱ	谷垣 真理子	2	A	水2		オンライン・対面併用	
31M220-0930S	31D220-0930S	多民族交錯論Ⅰ	杉山 清彦	2	S	火4		オンライン(予定)	
31M220-0930A	31D220-0930A	多民族交錯論Ⅰ	杉山 清彦	2	A	火4		オンライン(予定)	
31M220-0951S	31D220-0951S	アジア社会比較発展論Ⅰ	田原 史起	2	S	水4		オンライン(予定)	
31M220-0951A	31D220-0951A	アジア社会比較発展論Ⅰ	田原 史起	2	A	水4		オンライン(予定)	
31M220-0964A	31D220-0964A	アジア社会比較発展論Ⅱ	有田 伸	2	A	未定		オンライン(予定)	人文社会系合併
31M220-0971S	31D220-0971S	アジア太平洋文化交流論Ⅰ	岡田 泰平	2	S	月5	1-118 →14-605	対面かハイブリッド	
31M220-0971A	31D220-0971A	アジア太平洋文化交流論Ⅰ	岡田 泰平	2	A	月5		対面かハイブリッド	
31M220-0981S	31D220-0981S	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	高山 大毅	2	S	月2		オンライン・対面(対面は1 semester 1~2回)	人文社会系合併
31M220-0981A	31D220-0981A	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	高山 大毅	2	A	月2		オンライン・対面(対面は1 semester 1~2回)	人文社会系合併
31M220-0984S	31D220-0984S	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	山口 輝臣	2	S	水4		オンライン(予定)	人文社会系合併
31M220-0992S	31D220-0992S	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	月脚 達彦	2	S	水5		オンライン(予定)	
31M220-1001S	31D220-1001S	アジア太平洋地域文化演習Ⅱ	阿古 智子	2	S	水4		オンライン	
31M220-1003S	31D220-1003S	アジア太平洋地域文化演習Ⅱ	高橋 昭雄	2	S	水4		オンライン・対面	経済学・農学生命合併
31M220-1004A	31D220-1004A	アジア太平洋地域文化演習Ⅱ	岩月 純一	2	A	未定		未定(オンラインを予定しているが対面の可能性有)	
31M220-1005S	31D220-1005S	アジア太平洋地域文化演習Ⅱ	松田 康博	2	S1	月3・4	本郷キャンパス	対面・オンライン併用	法学政治学合併

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M220-1005A	31D220-1005A	アジア太平洋地域文化演習Ⅱ	松田 康博	2	A1	未定		対面(コロナが収まっていなければ対面・オンラインの混合)	学部合併
31M220-1022S	31D220-1022S	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	外村 大	2	S	火4		オンライン	
31M220-1022A	31D220-1022A	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	外村 大	2	A	火4		オンライン	
31M220-1024A	31D220-1024A	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	渡辺 美季	2	A	未定		オンライン	
31M220-1130A	31D220-1130A	通文化研究基礎論Ⅰ	池亀 彩	2	A	未定		対面希望	情報学環合併
31M220-1142S	31D220-1142S	通文化研究基礎論Ⅱ	菅 豊	2	S	水4		オンライン(予定)	
31M220-1152A	31D220-1152A	環インド洋地域文化演習Ⅰ	田辺 明生	2	A	未定		オンライン	学部合併
31M220-1154A	31D220-1154A	環インド洋地域文化演習Ⅰ	内川 秀二	2	A	未定		対面	学部合併
31M220-1161A	31D220-1161A	環インド洋地域文化演習Ⅱ	小原 優貴	2	A	未定		原則オンライン(状況次第で一部対面)	学部合併
31M220-1211S	31D220-1211S	アメリカ太平洋基層文化論Ⅰ	中野 耕太郎	2	S	火5	1-153	オンライン・対面併用	
31M220-1211A	31D220-1211A	アメリカ太平洋基層文化論Ⅰ	中野 耕太郎	2	A	火5		オンライン・対面併用	
31M220-1222S	31D220-1222S	アメリカ太平洋基層文化論Ⅱ	橋川 健竜	2	S	水4	1-155	対面予定	
31M220-1222A	31D220-1222A	アメリカ太平洋基層文化論Ⅱ	橋川 健竜	2	A	水4		対面予定	
31M220-1240S	31D220-1240S	アメリカ太平洋文化交流論Ⅱ	ロビンズ, ロジャー	2	S	木3	8-205	対面予定	
31M220-1261A	31D220-1261A	アメリカ太平洋地域文化演習Ⅱ	ビニ, バーバラ	2	A	木2		対面予定	
31M220-1312S	31D220-1312S	地域文化研究特別講義Ⅰ	ダーク, ブライアン	2	S	木3	8-209	対面予定 →オンライン・対面併用	
31M220-1313A	31D220-1313A	地域文化研究特別講義Ⅰ	担当者未定	2	A	未定		対面予定	
31M220-1327A	31D220-1327A	地域文化研究特別講義Ⅱ	原田 晶子	2	A	未定		未定	学部合併
31M220-1331S	31D220-1331S	地域文化研究特殊研究Ⅰ	野田 真里	2	S	金3		オンライン(一部対面)	学部合併
31M220-1333A	31D220-1333A	地域文化研究特殊研究Ⅰ	石原 あえか	2	A	未定		状況および受講者と相談の上、一部対面導入の可能性あり	
31M220-1336S	31D220-1336S	地域文化研究特殊研究Ⅰ	星埜 守之	2	S	月5	1-116	オンライン	
31M220-1341S	31D220-1341S	地域文化研究特殊研究Ⅱ	朴 正鎮	2	S	月3	1-119	対面	学部合併
31M220-1343S	31D220-1343S	地域文化研究特殊研究Ⅱ	桑田 光平	2	S	火4		オンライン	
31M220-1351S	31D220-1351S	地域文化研究特殊研究Ⅲ	葉 倩瑋	2	S	集中		オンライン	
31M220-1366S	31D220-1366S	地域文化研究特殊研究Ⅳ	クーショ, エルヴェ	2	S	火2		オンライン	学部合併
31M220-1370S	31D220-1370S	地域文化研究特殊研究Ⅴ	安岡 治子	2	S	水5		オンライン (一部対面予定)	学部合併
31M220-1374S	31D220-1374S	地域文化研究特殊研究Ⅴ	川村 陶子	2	S	火2		オンライン	学部合併
31M220-1375A	31D220-1375A	地域文化研究特殊研究Ⅴ	速水 淑子	2	A	未定		未定	学部合併
31M220-1381S	31D220-1381S	地域文化研究特殊研究Ⅵ	星乃 治彦	2	S	集中		オンライン → 対面	学部合併
31M220-1382A	31D220-1382A	地域文化研究特殊研究Ⅵ	ビゼ, フランソワ	2	A	未定		未定	学部合併
31M220-1386S	31D220-1386S	地域文化研究特殊研究Ⅵ	フェルトハイゼン, マルティナー	2	S	集中		対面	学部合併
31M220-1387S	31D220-1387S	地域文化研究特殊研究Ⅵ	オネキンク, ダヴィット	2	S	集中		対面	学部合併
31M220-1388A	31D220-1388A	地域文化研究特殊研究Ⅵ	龍 應台	2	A	集中		対面	学部合併
31M220-1389A	31D220-1389A	地域文化研究特殊研究Ⅵ	カズデン, エリック	2	A2	集中		対面 (状況によりオンライン)	
31M220-1502S	31D220-1502S	地域文化研究特殊研究Ⅶ	龍 應台	1	S	集中		不開講	
31M220-1390S		地域文化研究演習Ⅰ	各教員	2	S			オンラインと対面	
31M220-1390A		地域文化研究演習Ⅰ	各教員	2	A			オンラインと対面	
31M220-1400S		地域文化研究演習Ⅱ	各教員	2	S			オンラインと対面	
31M220-1400A		地域文化研究演習Ⅱ	各教員	2	A			オンラインと対面	
	31D220-3010S	地域文化研究特別演習Ⅰ	各教員	2	S			オンラインと対面	
	31D220-3010A	地域文化研究特別演習Ⅰ	各教員	2	A			オンラインと対面	
	31D220-3020S	地域文化研究特別演習Ⅱ	各教員	2	S			オンラインと対面	
	31D220-3020A	地域文化研究特別演習Ⅱ	各教員	2	A			オンラインと対面	

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「地域文化研究演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「地域文化研究特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M230-0011S	31D230-0011S	国際開発論Ⅰ	受田 宏之	2	S	水3		オンライン(予定)	
31M230-0012S	31D230-0012S	国際開発論Ⅰ	中西 徹	2	S	金5		オンライン	経済学合併
31M230-0020A	31D230-0020A	国際開発論Ⅱ	鍾 非	2	A			未定	
31M230-0021A	31D230-0021A	国際開発論Ⅱ	澤田 康幸	2	A2	月1・金3		未定	経済学・公共政策合併
31M230-0022A	31D230-0022A	国際開発論Ⅱ	佐藤 仁	2	A1			対面	公共政策・新領域合併
31M230-0032S	31D230-0032S	国際交流論Ⅰ	遠藤 貢	2	S	火4		オンライン(一部対面)	
31M230-0040S	31D230-0040S	国際交流論Ⅱ	キハラハント愛	2	S	水2	1-150	オンライン・対面併用 (最終回対面予定)	
31M230-0050A	31D230-0050A	国際経済協力論Ⅰ	竹野 太三	2	A			オンライン	
31M230-0052S	31D230-0052S	国際経済協力論Ⅰ	清水 剛	2	S	火3		オンライン	
31M230-0060S	31D230-0060S	国際経済協力論Ⅱ	岡地 迪尚	2	S	金4		オンライン	
31M230-0070A	31D230-0070A	国際社会統合論Ⅰ	後藤 春美	2	A			未定	
31M230-0071S	31D230-0071S	国際社会統合論Ⅰ	森井 裕一	2	S	月3		オンライン	
31M230-0072S	31D230-0072S	国際社会統合論Ⅰ	鶴見 太郎	2	S	火4	1-151	オンライン	
31M230-0080S	31D230-0080S	国際社会統合論Ⅱ	小川 浩之	2	S	金5		オンライン	
31M230-0081A	31D230-0081A	国際社会統合論Ⅱ	森井 裕一	2	A			オンライン	
31M230-0130A	31D230-0130A	国際協力論演習Ⅰ	中西 徹	2	A			オンライン	経済学合併
31M230-0131S	31D230-0131S	国際協力論演習Ⅰ	東 大作	2	S	木5		オンライン	学部合併
31M230-0132A	31D230-0132A	国際協力論演習Ⅰ	受田 宏之	2	A			未定	
31M230-0133S	31D230-0133S	国際協力論演習Ⅰ	鍾 非	2	S	火2		オンライン	
31M230-0140S	31D230-0140S	国際協力論演習Ⅱ	後藤 春美	2	S	水3		オンライン	学部合併
31M230-0141A	31D230-0141A	国際協力論演習Ⅱ	小川 浩之	2	A			オンライン	
31M230-0142A	31D230-0142A	国際協力論演習Ⅱ	関谷 雄一	2	A			対面	
31M230-0143S	31D230-0143S	国際協力論演習Ⅱ	竹野 太三	2	S	金4		オンライン	
31M230-0144S	31D230-0144S	国際協力論演習Ⅱ	佐藤 安信	2	S	金5	21KOMCEE West K402	オンライン・対面併用	
31M230-0150A	31D230-0150A	国際協力論実験実習Ⅰ	遠藤 貢	2	A			オンライン(一部対面)	
31M230-0162A	31D230-0162A	国際協力論実験実習Ⅱ	清水 剛	2	A			未定	
31M230-0171A	31D230-0171A	国際協力論実験実習Ⅲ	岡地 迪尚	2	A			オンライン	
31M230-0310S	31D230-0310S	国際関係史Ⅰ	川島 真	2	S	火4		オンライン(一部対面)	
31M230-0321A	31D230-0321A	国際関係史Ⅱ	酒井 哲哉	2	A			未定	
31M230-0330S	31D230-0330S	国際政治経済論Ⅰ	石田 淳	2	S	金2	8-320	対面	
31M230-0340S	31D230-0340S	国際政治経済論Ⅱ	湯川 拓	2	S	火2	1-117	対面	
31M230-0341S	31D230-0341S	国際政治経済論Ⅱ	吉本 郁	2	S	水4		オンライン(一部対面)	
31M230-0350S	31D230-0350S	国際関係法Ⅰ	北村 朋史	2	S			不開講	
31M230-0351A	31D230-0351A	国際関係法Ⅰ	小粥 太郎	2	A			未定	学部合併
31M230-0352S	31D230-0352S	国際関係法Ⅰ	西村 弓	2	S	水3		オンライン	
31M230-0360A	31D230-0360A	国際関係法Ⅱ	中島 啓	2	A	木2		未定	法学政治学合併
31M230-0361A	31D230-0361A	国際関係法Ⅱ	北村 朋史	2	A			不開講	
31M230-0370S	31D230-0370S	国際社会動態論Ⅰ	伊藤 武	2	S	金3		オンライン(一部対面)	法学政治学合併
31M230-0371S	31D230-0371S	国際社会動態論Ⅰ	石田 勇治	2	S	水3		オンライン(一部対面)	
31M230-0371A	31D230-0371A	国際社会動態論Ⅰ	石田 勇治	2	A			未定	
31M230-0390S	31D230-0390S	世界システム論Ⅰ	阪本 拓人	2	S	月4	1-156	オンライン(一部対面)	
31M230-0410S	31D230-0410S	比較現代政治Ⅰ	和田 毅	2	S	水5	1-152	オンライン(一部対面)	
31M230-0411S	31D230-0411S	比較現代政治Ⅰ	木宮 正史	2	S	月2	1-120	オンライン(一部対面)	法学政治学合併
31M230-0421A	31D230-0421A	比較現代政治Ⅱ	木宮 正史	2	A			未定	
31M230-0422A	31D230-0422A	比較現代政治Ⅱ	マッケルウェイン ケネス	2	A			未定	社研協力講座 法学政治学合併
31M230-0431S	31D230-0431S	国際関係論演習Ⅰ	酒井 哲哉	2	S	月3		オンライン(一部対面)	
31M230-0432A	31D230-0432A	国際関係論演習Ⅰ	川島 真	2	A			オンライン(一部対面)	
31M230-0440S		国際関係論演習Ⅱ	藤澤 巖	2	S	木2		オンライン	学部合併

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2チーム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M230-0442S	31D230-0442S	国際関係論演習Ⅱ	小粥 太郎	2	S	月3		オンライン	法学政治学合併
31M230-0450A	31D230-0450A	国際関係論演習Ⅲ	伊藤 武	2	A			オンライン(一部対面)	学部・法学政治学合併
31M230-0452A	31D230-0452A	国際関係論演習Ⅲ	西村 弓	2	A			未定	法学政治学合併
31M230-0460A	31D230-0460A	国際関係論実験実習Ⅰ	石田 淳	2	A			対面	法学政治学合併
31M230-0461A	31D230-0461A	国際関係論実験実習Ⅰ	吉本 郁	2	A			オンライン(一部対面)	
31M230-0462A	31D230-0462A	国際関係論実験実習Ⅰ	湯川 拓	2	A			対面	
31M230-0470A	31D230-0470A	国際関係論実験実習Ⅱ	阪本 拓人	2	A	金4		未定	学部合併
31M230-0471S		国際関係論実験実習Ⅱ	未定	2	S			不開講	学部合併
31M230-0610S	31D230-0610S	日本政治分析Ⅰ	内山 融	2	S	水3		オンライン	学部・法学政治学合併
31M230-0620S	31D230-0620S	日本政治分析Ⅱ	加藤 淳子	2	S	火4	法文1号館 B2演習室	オンライン	学部・法学政治学合併
31M230-0621S	31D230-0621S	日本政治分析Ⅱ	鹿毛 利枝子	2	S	火2		オンライン	学部・法学政治学合併
31M230-0650S	31D230-0650S	公共哲学Ⅰ	井上 彰	2	S	水5		オンライン	
31M230-0660S	31D230-0660S	公共哲学Ⅱ	山本 芳久	2	S	火2		オンライン	
31M230-0681S	31D230-0681S	現代法政策論Ⅱ	福岡 安都子	2	S	水5		オンライン	学部・法学政治学合併
31M230-0700A	31D230-0700A	コミュニティ形成論Ⅱ	瀬地山 角	2	A	火3		オンライン(一部対面)	
31M230-0710A	31D230-0710A	公共政策論演習Ⅰ	山本 芳久	2	A			未定	
31M230-0711A	31D230-0711A	公共政策論演習Ⅰ	井上 彰	2	A	水5		オンライン	
31M230-0720A	31D230-0720A	公共政策論演習Ⅱ	福岡 安都子	2	A			オンライン	学部合併
31M230-0730A	31D230-0730A	公共政策論実験実習Ⅰ	鹿毛 利枝子	2	A			未定	学部合併
31M230-0740A	31D230-0740A	公共政策論実験実習Ⅱ	内山 融	2	A			未定	学部合併
31M230-0742S	31D230-0742S	公共政策論実験実習Ⅱ	瀬地山 角	2	S	火3		オンライン(一部対面)	
31M230-0750S	31D230-0750S	公共政策論実験実習Ⅲ	橋本 摂子	2	S	水4		オンライン	
31M230-0920A	31D230-0920A	現代社会論Ⅱ	高見 典和	2	A			未定	
31M230-0941S	31D230-0941S	情報技術環境論Ⅱ	佐藤 俊樹	2	S			オンライン	
31M230-0950A	31D230-0950A	計量社会科学Ⅰ	藤原 翔	2	A			未定	
31M230-0960S	31D230-0960S	計量社会科学Ⅱ	倉田 博史	2	S	月3		オンライン	
31M230-0970S	31D230-0970S	比較社会論Ⅰ	阿古 智子	2	S	水4		オンライン	
31M230-0971A	31D230-0971A	比較社会論Ⅰ	市野川 容孝	2	A	水4		オンライン	
31M230-0990S	31D230-0990S	社会制度変動論Ⅰ	馬路 智仁	2	S	金3		オンライン(一部対面)	学部合併
31M230-1000S	31D230-1000S	社会制度変動論Ⅱ	森 政稔	2	S	火5		オンライン	
31M230-1010A	31D230-1010A	関連社会科学演習Ⅰ	橋本 摂子	2	A			未定	
31M230-1011S	31D230-1011S	関連社会科学演習Ⅰ	高見 典和	2	S	火5		オンライン	
31M230-1012A	31D230-1012A	関連社会科学演習Ⅰ	馬路 智仁	2	A			未定	学部合併
31M230-1022S	31D230-1022S	関連社会科学演習Ⅱ	市野川 容孝	2	S	水4		オンライン	
31M230-1031A	31D230-1031A	関連社会科学演習Ⅲ	森 政稔	2	A			未定	
31M230-1041A	31D230-1041A	関連社会科学実験実習Ⅰ	佐藤 俊樹	2	A			オンライン	
31M230-1042S	31D230-1042S	関連社会科学実験実習Ⅰ	市野川 容孝	2	S	金5		オンライン	
31M230-1042A	31D230-1042A	関連社会科学実験実習Ⅰ	市野川 容孝	2	A	集中		オンライン	
31M230-1043S	31D230-1043S	関連社会科学実験実習Ⅰ	河合 玲一郎	2	S1	月4		オンライン	学部合併
31M230-1044S	31D230-1044S	関連社会科学実験実習Ⅰ	河合 玲一郎	2	S2	月4		オンライン	学部合併
31M230-1050S	31D230-1050S	関連社会科学実験実習Ⅱ	市野川 容孝	2	S	集中		オンライン	
31M230-1051A	31D230-1051A	関連社会科学実験実習Ⅱ	倉田 博史	2	A			未定	
31M230-1052S	31D230-1052S	関連社会科学実験実習Ⅱ	佐藤 俊樹	2	S	水5		オンライン	
31M230-1052A	31D230-1052A	関連社会科学実験実習Ⅱ	佐藤 俊樹	2	A			オンライン	
31M230-1053A	31D230-1053A	関連社会科学実験実習Ⅱ	市野川 容孝	2	A	金5		オンライン	
31M230-1111A	31D230-1111A	国際社会科学特別講義Ⅰ	葉 蔭聰	2	A	集中		未定	
31M230-1112S	31D230-1112S	国際社会科学特別講義Ⅰ	龍 應台	2	S	集中		不開講	
31M230-1112A	31D230-1112A	国際社会科学特別講義Ⅰ	龍 應台	2	A	集中		対面予定	

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M230-1113A	31D230-1113A	国際社会科学特別講義Ⅰ	Kerby Clado Alvarez	2	A	集中		未定	
31M230-1121S	31D230-1121S	国際社会科学特別講義Ⅱ	今井 耕介	2	S	集中		未定	
31M230-1130S	31D230-1130S	国際社会科学特別講義Ⅲ	勝又 裕斗	2	S	水2		対面またはオンライン予定	
31M230-1140A	31D230-1140A	国際社会科学特別講義Ⅳ	川島 真	2	A			オンライン	ASNET
31M230-1142S	31D230-1142S	国際社会科学特別講義Ⅳ	栗栖 薫子	2	S	集中		オンライン	
31M230-1143S	31D230-1143S	国際社会科学特別講義Ⅳ	宮崎 成人	2	S	火5		オンライン	学部合併
31M230-1144S	31D230-1144S	国際社会科学特別講義Ⅳ	佐川 徹	2	S	水2		オンライン	学部合併
31M230-1146A	31D230-1146A	国際社会科学特別講義Ⅳ	未定	2	A			未定	学部合併
31M230-1151T	31D230-1151T	国際社会科学特殊研究Ⅰ	コース主任	4	T			－	
31M230-1152T	31D230-1152T	国際社会科学特殊研究Ⅰ	コース主任	4	T			－	
31M230-1161T	31D230-1161T	国際社会科学特殊研究Ⅱ	コース主任	4	T			－	
31M230-1172S	31D230-1172S	国際社会科学特殊研究Ⅲ	市野川 容孝	2	S			オンライン	学部合併
31M230-1172A	31D230-1172A	国際社会科学特殊研究Ⅲ	市野川 容孝	2	A			オンライン	学部合併
31M230-1182S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	橋本 撰子	2	S	水2		オンライン	学部合併
31M230-1183S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	内山 融	2	S	金4		オンライン	学部合併
31M230-1186S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	井上 彰	2	S	月3		オンライン	学部合併
31M230-1210A	31D230-1210A	国際社会科学特殊研究Ⅴ	湯川 拓	4	A			未定	学部合併
31M230-1211S	31D230-1211S	国際社会科学特殊研究Ⅴ	西村 弓	4	S	水2・水5		オンライン	学部合併
31M230-1212A	31D230-1212A	国際社会科学特殊研究Ⅴ	岡地 迪尚	4	A			オンライン	学部合併
31M230-1190S		国際社会科学演習Ⅰ	各教員	2	S			－	
31M230-1190A		国際社会科学演習Ⅰ	各教員	2	A			－	
31M230-1200S		国際社会科学演習Ⅱ	各教員	2	S			－	
31M230-1200A		国際社会科学演習Ⅱ	各教員	2	A			－	
	31D230-3010S	国際社会科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			－	
	31D230-3010A	国際社会科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A			－	
	31D230-3020S	国際社会科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			－	
	31D230-3020A	国際社会科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A			－	

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「国際社会科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「国際社会科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M281-0010A	31D281-0010A	環境感知機構論Ⅰ	加納 純子	2	A	集中		オンライン・対面併用	
31M281-0020S	31D281-0020S	環境感知機構論Ⅱ	渡邊 雄一郎	2	S	集中		オンライン・対面併用	
31M281-0030S	31D281-0030S	環境適応機構論Ⅰ	晁間 敬	2	S	集中		オンライン・対面併用	
31M281-0040A	31D281-0040A	環境適応機構論Ⅱ	阿部 光知	2	A			オンライン・対面併用	
31M281-0041A	31D281-0041A	環境適応機構論Ⅱ	岡田 由紀	2	A	集中		未定	
31M281-0070T	31D281-0070T	環境応答論演習Ⅰ	加納 純子	2	T	水2		オンライン・対面併用	
31M281-0080T	31D281-0080T	環境応答論演習Ⅱ	晁間 敬	2	T	金5	3-113	オンライン・対面併用	
31M281-0081T	31D281-0081T	環境応答論演習Ⅱ	阿部 光知	2	T	火3	15-316	オンライン・対面併用	
31M281-0082T	31D281-0082T	環境応答論演習Ⅱ	渡邊 雄一郎	2	T	月2		オンライン・対面併用	
31M281-0090T	31D281-0090T	環境応答論演習Ⅲ	若杉 桂輔	2	T	水1・2		オンライン	
31M281-0211A	31D281-0211A	情報分子構造論Ⅰ	吉本 敬太郎	2	A			オンライン	学部合併
31M281-0220S	31D281-0220S	情報分子構造論Ⅱ	市橋 伯一	2	S	月1		オンライン	学部合併
31M281-0250A	31D281-0250A	発現制御論Ⅰ	太田 邦史	2	A			未定	
31M281-0280A	31D281-0280A	細胞ダイナミクス論Ⅱ	大杉 美穂	2	A	集中		ハイブリッド	
31M281-0291T	31D281-0291T	生命情報学演習Ⅰ	市橋 伯一	2	T	月2		オンライン	
31M281-0293T	31D281-0293T	生命情報学演習Ⅰ	吉本 敬太郎	2	T	月1		オンライン	
31M281-0301T	31D281-0301T	生命情報学演習Ⅱ	和田 元	2	T	月1・2		オンライン・対面併用	
31M281-0302T	31D281-0302T	生命情報学演習Ⅱ	矢島 潤一郎	2	T	月1		オンライン	
31M281-0310T	31D281-0310T	生命情報学演習Ⅲ	太田 邦史	2	T	金2		オンライン・対面併用	
31M281-0312T	31D281-0312T	生命情報学演習Ⅲ	白髭 克彦	2	T	月2		オンライン・対面併用	
31M281-0320T	31D281-0320T	生命情報学演習Ⅳ	坪井 貴司	2	T	水2		オンライン	夏学期から受講すること
31M281-0321T	31D281-0321T	生命情報学演習Ⅳ	大杉 美穂	2	T	水1		オンライン・対面併用	
31M281-0410S	31D281-0410S	生体構造ダイナミクス論Ⅰ	新井 宗仁	2	S	月5		オンライン	学部合併
31M281-0440S	31D281-0440S	生体高次機構論Ⅱ	佐藤 健	2	S	金3		オンライン	学部合併
31M281-0450A	31D281-0450A	生体機能設計学Ⅰ	加藤 英明	2	A			オンライン	学部合併
31M281-0460A	31D281-0460A	生体機能設計学Ⅱ	竹内 昌治	2	A	集中		未定	
31M281-0470A	31D281-0470A	生体機能論Ⅰ	佐藤 守俊	2	A			オンライン	学部合併
31M281-0480S	31D281-0480S	生体機能論Ⅱ	道上 達男	2	S	集中		対面	
31M281-0490T	31D281-0490T	生体機能論演習Ⅰ	新井 宗仁	2	T	火2		オンライン	
31M281-0492T	31D281-0492T	生体機能論演習Ⅰ	道上 達男	2	T	金3	3-113	対面	
31M281-0500T	31D281-0500T	生体機能論演習Ⅱ	加藤 英明	2	T	月1・2		オンライン	
31M281-0501T	31D281-0501T	生体機能論演習Ⅱ	佐藤 健	2	T	月1・2		オンライン	
31M281-0510T	31D281-0510T	生体機能論演習Ⅲ	佐藤 守俊	2	T	土1・2		オンライン	
31M281-0511T	31D281-0511T	生体機能論演習Ⅲ	竹内 昌治	2	T	火3		オンライン・対面併用	
31M281-0610S	31D281-0610S	運動エネルギー論Ⅰ	今井 一博	2	S	火3	3-114	対面	
31M281-0620S	31D281-0620S	運動エネルギー論Ⅱ	福井 尚志	2	S	月3		オンライン	学部合併
31M281-0630A	31D281-0630A	運動機能論Ⅰ	柳原 大	2	A			未定	
31M281-0660A	31D281-0660A	生体動作制御学Ⅱ	久保 啓太郎	2	A			オンライン・対面併用	
31M281-0670S	31D281-0670S	運動適応科学演習Ⅰ	今井 一博	2	S	木3	3-114	対面	
31M281-0671A	31D281-0671A	運動適応科学演習Ⅰ	福井 尚志	2	A			未定	
31M281-0680S	31D281-0680S	運動適応科学演習Ⅱ	柳原 大	2	S	火1		オンライン	
31M281-0681A	31D281-0681A	運動適応科学演習Ⅱ	寺田 新	2	A			オンライン	
31M281-0690A	31D281-0690A	運動適応科学演習Ⅲ	竹下 大介	2	A			オンライン	
31M281-0691S	31D281-0691S	運動適応科学演習Ⅲ	久保 啓太郎	2	S	月1	9-102	オンライン・対面併用	
31M281-0701A	31D281-0701A	運動適応科学演習Ⅳ	八田 秀雄	2	A	金2		オンライン	
31M281-0810S	31D281-0810S	基礎行動学Ⅰ	中澤 公孝	2	S	金5		オンライン	
31M281-0830S	31D281-0830S	認知機構論Ⅰ	本吉 勇	2	S	月5		オンライン	学部合併
31M281-0840S	31D281-0840S	認知機構論Ⅱ	四本 裕子	2	S	火3		オンライン(途中から対面可能性有)	学部合併

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M281-0850S	31D281-0850S	比較行動学Ⅰ	工藤 和俊	2	S	水2	8-209	オンライン・対面併用	学際情報合併
31M281-0851S	31D281-0851S	比較行動学Ⅰ	岡ノ谷 一夫	2	S	月3		オンライン(途中から対面可能性有)	学部合併
31M281-0871A	31D281-0871A	行動適応論Ⅰ	佐々木 一茂	2	A	月5	9-セミナー室	オンライン・対面併用	
31M281-0890A	31D281-0890A	認知行動科学	石垣 琢磨	2	A			対面	
31M281-0900T	31D281-0900T	認知行動科学演習Ⅰ	本吉 勇	2	T	金4		オンライン	人文社会系合併
31M281-0901S	31D281-0901S	認知行動科学演習Ⅰ	佐々木 一茂	2	S	月5	9-セミナー室	オンライン・対面併用	
31M281-0902T	31D281-0902T	認知行動科学演習Ⅰ	吉岡 伸輔	2	T	月4	9-セミナー室	オンライン	夏学期から受講すること
31M281-0911T	31D281-0911T	認知行動科学演習Ⅱ	岡ノ谷 一夫	2	T	月5		オンライン(途中から対面可能性有)	人文社会系合併
31M281-0912T	31D281-0912T	認知行動科学演習Ⅱ	四本 裕子	2	T	木1		オンライン(途中から対面可能性有)	人文社会系合併
31M281-0913T	31D281-0913T	認知行動科学演習Ⅱ	石垣 琢磨	2	T	木1		オンライン	
31M281-0914T	31D281-0914T	認知行動科学演習Ⅱ	小池 進介	2	T	金3		オンライン・対面併用	
31M281-0920T	31D281-0920T	認知行動科学演習Ⅲ	工藤 和俊	2	T	水4		オンライン・対面併用	
31M281-0921A	31D281-0921A	認知行動科学演習Ⅲ	中澤 公孝	2	A	集中		オンライン・対面併用	
31M281-0922T	31D281-0922T	認知行動科学演習Ⅲ	竹下 大介	2	T	火5		オンライン	
31M281-0923A	31D281-0923A	認知行動科学演習Ⅲ	佐々木 一茂	2	A	集中		オンライン・対面併用	
31M281-1021S	31D281-1021S	生命環境科学特別講義Ⅱ	木村 幸太郎	2	S	集中		対面	学部合併
31M281-1031S	31D281-1031S	生命環境科学特別講義Ⅲ	清水 裕士	2	S	集中		対面	学部合併
31M281-1041A	31D281-1041A	生命環境科学特別講義Ⅳ	酒井 裕	2	A1			未定	学部合併
31M281-1050S	31D281-1050S	生命環境科学特別講義Ⅴ	中村 渉	2	S	集中		対面	
31M281-1060A	31D281-1060A	生命環境科学特別講義Ⅵ	木阪 智彦	2	A	集中		オンライン	学部合併
31M281-1070A	31D281-1070A	生命環境科学特別講義Ⅶ	丹野 義彦	2	A			未定だがオンライン予定	学部合併
31M281-1081S	31D281-1081S	生命環境科学特別講義Ⅷ	谷本 博一	2	S	金5	16-126・127	対面	学部合併
31M281-1100A	31D281-1100A	生命環境科学特殊講義Ⅱ	矢島 潤一郎	2	A			未定	
31M281-1110A	31D281-1110A	生命環境科学特殊講義Ⅲ	寺田 新	2	A			オンライン	
31M281-1111A	31D281-1111A	生命環境科学特殊講義Ⅲ	竹下 大介	2	A			オンライン	
31M281-1121S	31D281-1121S	生命環境科学特殊講義Ⅳ	吉岡 伸輔	2	S	月3		オンライン	
31M281-1130A	31D281-1130A	生命環境科学特殊講義Ⅴ	八田 秀雄	2	A			対面	
31M281-1160A	31D281-1160A	生命環境科学特殊講義Ⅷ	白髭 克彦	2	A	集中		未定	
31M281-1170S		生命環境科学特殊研究Ⅰ	各教員	4	S			オンライン・対面併用	修士1年・必修 いずれかのセメスターで1度履修すること
31M281-1170A		生命環境科学特殊研究Ⅰ	各教員	4	A			オンライン・対面併用	
31M281-1180S		生命環境科学特殊研究Ⅱ	各教員	4	S			オンライン・対面併用	修士1年・必修 いずれかのセメスターで1度履修すること
31M281-1180A		生命環境科学特殊研究Ⅱ	各教員	4	A			オンライン・対面併用	
31M281-1190S		生命環境科学特殊研究Ⅲ	各教員	4	S			オンライン・対面併用	修士2年・必修 いずれかのセメスターで1度履修すること
31M281-1190A		生命環境科学特殊研究Ⅲ	各教員	4	A			オンライン・対面併用	
31M281-1200S		生命環境科学特殊研究Ⅳ	各教員	4	S			オンライン・対面併用	修士2年・必修 いずれかのセメスターで1度履修すること
31M281-1200A		生命環境科学特殊研究Ⅳ	各教員	4	A			オンライン・対面併用	
31M281-1210S		生命環境科学演習Ⅰ	各教員	1	S			オンライン・対面併用	修士1年・必修
31M281-1210A		生命環境科学演習Ⅰ	各教員	1	A			オンライン・対面併用	修士1年・必修
31M281-1220S		生命環境科学演習Ⅱ	各教員	1	S			オンライン・対面併用	修士2年・必修
31M281-1220A		生命環境科学演習Ⅱ	各教員	1	A			オンライン・対面併用	修士2年・必修
31M281-1241S	31D281-1241S	生命環境科学特別講義Ⅹ	北岡 祐	2	S	月3	9-セミナー室	対面	
31M281-1250S	31D281-1250S	生命環境科学特別講義ⅩⅠ	福井 尚志	2	S	集中		対面	学部合併、この授業を履修するにはSセメスターの運動エネルギー論Ⅱを履修することが必要
31M281-1287A	31D281-1287A	進化認知科学	岡ノ谷 一夫	2	A	集中		未定	学部合併
31M281-1330A	31D281-1330A	生命環境科学特別講義ⅩⅢ	小松崎 民樹	2	A	集中		対面	
	31D281-2010S	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	博士1年・必修
	31D281-2010A	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	A			オンライン・対面併用	博士1年・必修
	31D281-2020S	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	博士2年・必修

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
	31D281-2020A	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	A			オンライン・対面併用	博士2年・必修
	31D281-2030S	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	博士3年・必修
	31D281-2030A	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	A			オンライン・対面併用	博士3年・必修
	31D281-3010S	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	S			オンライン・対面併用	博士1年・必修
	31D281-3010A	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	A			オンライン・対面併用	博士1年・必修
	31D281-3020S	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	S			オンライン・対面併用	博士2年・必修
	31D281-3020A	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	A			オンライン・対面併用	博士2年・必修
	31D281-3030S	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	S			オンライン・対面併用	博士3年・必修
	31D281-3030A	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	A			オンライン・対面併用	博士3年・必修

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の「生命環境科学特殊研究Ⅰ～Ⅳ」の計16単位、「生命環境科学演習Ⅰ・Ⅱ」の計4単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 生命環境科学特殊研究はⅠからⅣ、生命環境科学演習はⅠ・Ⅱの番号順に履修すること。
 - (2) 各セメスターにつき履修登録できるのは、生命環境科学特殊研究、生命環境科学演習それぞれ1科目のみである。
3. 博士課程の「広域科学特別研究Ⅰ～Ⅲ」の計12単位、「広域科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」の計6単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 広域科学特別研究、広域科学特別演習ともにⅠ～Ⅲの番号順に履修すること。
 - (2) 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域科学特別研究、広域科学特別演習それぞれ1科目のみである。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
6. 生命環境科学特別講義Ⅰ～ⅩⅦのうち担当教員が異なる場合は同一科目の重複履修を認める。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(広域システム科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M282-0020A	31D282-0020A	システム理論Ⅱ	松島 慎	2	A			オンライン	学部合併
31M282-0030A	31D282-0030A	離散系システム論Ⅰ	小林 浩二	2	A			対面(併用の可能性あり)	
31M282-0040A	31D282-0040A	離散系システム論Ⅱ	森畑 明昌	2	A			対面(併用の可能性あり)	学部合併
31M282-0060S	31D282-0060S	非線形システム論Ⅱ	成田 憲保	2	S	月5		オンライン(途中から対面可能性有)	学部合併
31M282-0070A	31D282-0070A	自然システム論Ⅰ	齋藤 晴雄	2	A			オンライン	
31M282-0080A	31D282-0080A	自然システム論Ⅱ	池上 高志	2	A			対面	学部合併
31M282-0090S	31D282-0090S	基礎システム学輪講Ⅰ	鈴木 建	1	S			オンライン(途中から対面可能性有)	学部合併
31M282-0100A	31D282-0100A	基礎システム学輪講Ⅱ	鈴木 建	1	A			未定	学部合併
31M282-0110S	31D282-0110S	基礎システム学輪講Ⅲ	松島 慎	1	S			オンライン(途中から対面可能性有)	学部合併
31M282-0120A	31D282-0120A	基礎システム学輪講Ⅳ	松島 慎	1	A			未定	学部合併
31M282-0150S	31D282-0150S	基礎システム学輪講Ⅶ	山口 和紀・品川 高廣	1	S			オンライン	
31M282-0160A	31D282-0160A	基礎システム学輪講Ⅷ	山口 和紀・品川 高廣	1	A			未定	
31M282-0170S	31D282-0170S	基礎システム学輪講Ⅸ	鈴木 建	1	S			オンライン	学部合併
31M282-0180A	31D282-0180A	基礎システム学輪講Ⅹ	鈴木 建	1	A			オンライン	学部合併
31M282-0220S	31D282-0220S	計算機論Ⅱ	森畑 明昌	2	S	月2		オンライン(途中から対面可能性有)	
31M282-0230A	31D282-0230A	情報組織論Ⅰ	金子 知適	2	A			オンライン	
31M282-0250S	31D282-0250S	情報組織論Ⅲ	金井 崇	2	S	月4		オンライン	学部合併
31M282-0260S	31D282-0260S	応用情報論Ⅰ	福永 アレックス	2	S	金4	12-1214	対面 → オンライン	学部合併
31M282-0270A	31D282-0270A	応用情報論Ⅱ	開 一夫	2	A			オンライン	学部合併
31M282-0310S	31D282-0310S	情報システム学輪講Ⅲ	植田 一博	1	S			対面	
31M282-0320A	31D282-0320A	情報システム学輪講Ⅳ	植田 一博	1	A			対面	
31M282-0330S	31D282-0330S	情報システム学輪講Ⅴ	山口 和紀	1	S			オンライン	学部合併
31M282-0340A	31D282-0340A	情報システム学輪講Ⅵ	山口 和紀	1	A			未定	学部合併
31M282-0420A	31D282-0420A	地球変遷論Ⅱ	小河 正基	2	A			オンライン	
31M282-0430A	31D282-0430A	生物社会学Ⅰ	奥崎 稯	2	A			未定	
31M282-0450A	31D282-0450A	生態システム論Ⅰ	増田 建	2	A			未定	学部合併
31M282-0460S	31D282-0460S	生態システム論Ⅱ	土畑 重人	2	S	水2		オンライン(途中から対面可能性有)	学部合併
31M282-0470A	31D282-0470A	物質エネルギー循環論Ⅰ	角野 浩史	2	A			未定	
31M282-0580S	31D282-0580S	自然体系学輪講Ⅸ	小宮 剛	1	S			オンライン(途中から対面可能性有)	
31M282-0590A	31D282-0590A	自然体系学輪講Ⅹ	小宮 剛	1	A			オンライン(途中から対面可能性有)	
31M282-0610S	31D282-0610S	人間環境論Ⅰ	梶田 真	2	S	水2	2-202	対面	
31M282-0640S	31D282-0640S	人間環境論Ⅳ	永田 淳嗣	2	S	火3	2-202	対面	
31M282-0650A	31D282-0650A	環境計画論Ⅰ	鎌倉 夏来	2	A			オンライン・対面併用	
31M282-0670A	31D282-0670A	環境計画論Ⅲ	梶田 真	2	A			対面	学部合併
31M282-0710A	31D282-0710A	空間計画論Ⅱ	横山 ゆりか	2	A			対面	
31M282-0770A	31D282-0770A	複合系計画学輪講Ⅳ	金子 知適	1	A			未定	学部合併
31M282-0800S	31D282-0800S	複合系計画学輪講Ⅶ	柴山 悦哉	1	S			オンライン	
31M282-0900A	31D282-0900A	複合系計画学輪講Ⅷ	柴山 悦哉	1	A			未定	
31M282-0930S	31D282-0930S	複合系計画学輪講Ⅸ	山口 泰	1	S			対面	学部合併
31M282-0940A	31D282-0940A	複合系計画学輪講Ⅹ	山口 泰	1	A			対面(併用の可能性あり)	学部合併
31M282-0810S	31D282-0810S	広域システム科学特別講義Ⅰ	土松 隆志	1	S	集中		オンライン(途中から対面可能性有)	
31M282-0820A	31D282-0820A	広域システム科学特別講義Ⅱ	松香 敏彦	2	A			未定	学部合併
31M282-0830S	31D282-0830S	広域システム科学特別講義Ⅲ	今井 倫太	1	S	集中	15-104	対面 (オンライン同時配信)	学部合併
31M282-0840S	31D282-0840S	広域システム科学特別講義Ⅳ	小林 光	1	S	集中		オンライン	学部合併
31M282-0910A	31D282-0910A	広域システム科学特別講義Ⅴ	水内 俊雄	1	A	集中		対面	
31M282-0860S	31D282-0860S	広域システム科学特殊講義Ⅱ	SALTER Christopher	1	S	集中		対面	
31M282-0870S	31D282-0870S	広域システム科学特殊講義Ⅲ	García Mira Ricardo	2	S	集中		対面	学部合併
31M282-0880A	31D282-0880A	広域システム科学特殊講義Ⅳ	大泉 匡史	2	A			オンライン	学部合併
31M282-0890A	31D282-0890A	広域システム科学特殊講義Ⅴ	須山 輝明	1	A	集中		対面	

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(広域システム科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M282-1010S		広域システム科学特殊演習Ⅰ	各教員	1	S			オンライン・対面併用	修士1年・必修
31M282-1010A		広域システム科学特殊演習Ⅰ	各教員	1	A			オンライン・対面併用	修士1年・必修
31M282-1020S		広域システム科学特殊演習Ⅱ	各教員	1	S			オンライン・対面併用	修士2年・必修
31M282-1020A		広域システム科学特殊演習Ⅱ	各教員	1	A			オンライン・対面併用	修士2年・必修
31M282-1030S		広域システム科学特殊研究Ⅰ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	修士1年・必修
31M282-1030A		広域システム科学特殊研究Ⅰ	各教員	2	A			オンライン・対面併用	修士1年・必修
31M282-1040S		広域システム科学特殊研究Ⅱ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	修士2年・必修
31M282-1040A		広域システム科学特殊研究Ⅱ	各教員	2	A			オンライン・対面併用	修士2年・必修
	31D282-2010S	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	博士1年・必修
	31D282-2010A	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	A			オンライン・対面併用	博士1年・必修
	31D282-2020S	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	博士2年・必修
	31D282-2020A	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	A			オンライン・対面併用	博士2年・必修
	31D282-2030S	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	S			オンライン・対面併用	博士3年・必修
	31D282-2030A	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	A			オンライン・対面併用	博士3年・必修
	31D282-3010S	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	S			オンライン・対面併用	博士1年・必修
	31D282-3010A	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	A			オンライン・対面併用	博士1年・必修
	31D282-3020S	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	S			オンライン・対面併用	博士2年・必修
	31D282-3020A	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	A			オンライン・対面併用	博士2年・必修
	31D282-3030S	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	S			オンライン・対面併用	博士3年・必修
	31D282-3030A	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	A			オンライン・対面併用	博士3年・必修

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の「広域システム科学特殊演習Ⅰ・Ⅱ」の計4単位、「広域システム科学特殊研究Ⅰ・Ⅱ」の計8単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 広域システム科学特殊演習、広域システム科学特殊研究ともにⅠ・Ⅱの番号順に履修すること。
 - (2) 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域システム科学特殊演習、広域システム科学特殊研究それぞれ1科目のみである。
3. 博士課程の「広域科学特別研究Ⅰ～Ⅲ」の計12単位、「広域科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」の計6単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 広域科学特別研究、広域科学特別演習ともにⅠ～Ⅲの番号順に履修すること。
 - (2) 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域科学特別研究、広域科学特別演習それぞれ1科目のみである。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(関連基礎科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M283-0012A	31D283-0012A	科学史Ⅰ	橋本 毅彦	2	A			オンライン	
31M283-0022S	31D283-0022S	科学史Ⅱ	廣野 喜幸	2	S	金4		オンライン	
31M283-0034S	31D283-0034S	科学史Ⅲ	岡本 拓司	2	S	水5		オンライン	
31M283-0043A	31D283-0043A	科学史Ⅳ	三村 太郎	2	A			オンライン	
31M283-0054A	31D283-0054A	科学技術思想Ⅰ	廣野 喜幸	2	A			オンライン	
31M283-0066A	31D283-0066A	科学技術思想Ⅱ	岡本 拓司	2	A			オンライン	
31M283-0073S	31D283-0073S	科学技術思想Ⅲ	三村 太郎	2	S	木3		オンライン	
31M283-0095S	31D283-0095S	科学哲学Ⅰ	鈴木 貴之	2	S	水2		オンライン	
31M283-0105S	31D283-0105S	科学哲学Ⅱ	藤川 直也	2	S	木2		オンライン	
31M283-0114A	31D283-0114A	科学哲学Ⅲ	ジョン・オデイ	2	A			オンライン	
31M283-0125A	31D283-0125A	科学哲学Ⅳ	石原 孝二	2	A			オンライン	
31M283-0135A	31D283-0135A	科学技術基礎論Ⅰ	鈴木 貴之	2	A			オンライン	
31M283-0146A	31D283-0146A	科学技術基礎論Ⅱ	藤川 直也	2	A			オンライン	
31M283-0155S	31D283-0155S	科学技術基礎論Ⅲ	ジョン・オデイ	2	S	金3		オンライン	
31M283-0164S	31D283-0164S	科学技術基礎論Ⅳ	石原 孝二	2	S	火3		オンライン	
31M283-0210S	31D283-0210S	場の量子論Ⅰ	加藤 光裕	2	S	月2		オンライン	
31M283-0220A	31D283-0220A	場の量子論Ⅱ	大川 祐司	2	A			オンライン	理学系合併
31M283-0960S		量子力学GⅠ	加藤 光裕	2	S	金4		オンライン	学部合併
31M283-0970A	31D283-0970A	量子力学GⅡ	加藤 雄介	2	A			対面	学部合併
31M283-0260S	31D283-0260S	カオスの物理	金子 邦彦	2	S	月3		オンライン	学部合併
31M283-0310S	31D283-0310S	物性理論	堀田 知佐	2	S	木3		オンライン	
31M283-0330S	31D283-0330S	量子物理学	岸根 順一郎	2	S	木4	16-109	対面(オンライン同時配信) → オンライン	学部合併
31M283-1460S	31D283-1460S	情報と計算の物理特論	福島 孝治	2	S	水2		オンライン	学部合併
31M283-0370A	31D283-0370A	凝縮系の物性Ⅰ	前田 京剛	2	A			対面	学部合併
31M283-0400A	31D283-0400A	凝縮系の物性Ⅳ	深津 晋	2	A			オンライン	
31M283-0410S	31D283-0410S	凝縮系の物性Ⅴ	前田 京剛	2	S	火3		オンライン	
31M283-0430A	31D283-0430A	応用計測学Ⅱ	酒井 邦嘉	2	A			オンライン	学部合併
31M283-0460S	31D283-0460S	原子物理学Ⅰ	鳥井 寿夫	2	S	火2		オンライン	
31M283-0480S	31D283-0480S	分子科学基礎論	奥野将成・宮島 謙	2	S	木2		オンライン	
31M283-0540S	31D283-0540S	分子動力学Ⅰ	長谷川宗良・青木優	2	S	金2		オンライン	
31M283-0560A	31D283-0560A	分子機能学Ⅰ	小島 達央 岩井 智弘	2	A			オンライン オンライン・対面	
31M283-0850S	31D283-0850S	環境安全学	野口 徹	2	S	集中		オンライン	
31M283-1910S	31D283-1910S	生命の物理学特論Ⅰ	澤井 哲	2	S	水3		オンライン(状況により対面併用)	
31M283-1118A	31D283-1118A	関連基礎科学特別講義Ⅰ	矢貝 史樹	2	A			オンライン	学部合併
31M283-1133S	31D283-1133S	関連基礎科学特殊講義Ⅰ	古川 安	2	S	金2		オンライン	学部合併
31M283-1142A	31D283-1142A	関連基礎科学特殊講義Ⅱ	稲垣 論	2	A			オンライン	学部合併
31M283-1153A	31D283-1153A	関連基礎科学特殊講義Ⅲ	新川 拓哉	2	A	集中		対面	
31M283-1163A	31D283-1163A	関連基礎科学特殊講義Ⅳ	吉本 秀之	2	A			オンライン	
31M283-1173S	31D283-1173S	関連基礎科学特殊講義Ⅴ	米倉 和也	2	S	集中		オンライン	
31M283-1183A	31D283-1183A	関連基礎科学特殊講義Ⅵ	小松崎 民樹	2	A	集中		対面	学部合併
31M283-1192A	31D283-1192A	関連基礎科学特殊講義Ⅶ	江波 進一	2	A	集中		オンライン	
31M283-1203A	31D283-1203A	関連基礎科学特殊講義Ⅷ	山本 倫久	2	A	集中		未定	学部合併
31M283-1213A	31D283-1213A	関連基礎科学特殊講義Ⅸ	藤本 聡	2	A	集中		対面	学部合併
31M283-1223S	31D283-1223S	関連基礎科学特殊講義Ⅹ	大島 康裕	2	S	集中		オンライン	学部合併
31M283-1233A	31D283-1233A	関連基礎科学特殊講義ⅩⅠ	吉沢 道人	2	A	集中		未定	学部合併
31M283-1243S	31D283-1243S	関連基礎科学特殊講義ⅩⅡ	甘利 俊一	2	S	集中		対面	学部合併
31M283-1250S		関連基礎科学特殊研究Ⅰ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	修士1年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1250A		関連基礎科学特殊研究Ⅰ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	
31M283-1260S		関連基礎科学特殊研究Ⅱ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	修士1年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1260A		関連基礎科学特殊研究Ⅱ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(関連基礎科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M283-1270S		関連基礎科学特殊研究Ⅲ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	修士2年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1270A		関連基礎科学特殊研究Ⅲ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	
31M283-1280S		関連基礎科学特殊研究Ⅳ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	修士2年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1280A		関連基礎科学特殊研究Ⅳ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	
31M283-1610S		関連基礎科学特殊演習Ⅰ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	修士1年 (Aグループ以外のグループでは必修、いずれかのセメスターで1度履修すること)
31M283-1610A		関連基礎科学特殊演習Ⅰ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	
31M283-1620S		関連基礎科学特殊演習Ⅱ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	修士1年 (Aグループ以外のグループでは必修、いずれかのセメスターで1度履修すること)
31M283-1620A		関連基礎科学特殊演習Ⅱ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	
31M283-1630S		関連基礎科学特殊演習Ⅲ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	修士2年 (Aグループ以外のグループでは必修、いずれかのセメスターで1度履修すること)
31M283-1630A		関連基礎科学特殊演習Ⅲ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	
31M283-1640S		関連基礎科学特殊演習Ⅳ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	修士2年 (Aグループ以外のグループでは必修、いずれかのセメスターで1度履修すること)
31M283-1640A		関連基礎科学特殊演習Ⅳ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	
31M283-1310S		関連基礎科学演習Ⅰ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	修士1年・必修 SかAのうちの修士1年次の2番目のセメスターで1度登録すること
31M283-1310A		関連基礎科学演習Ⅰ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	
31M283-1320S		関連基礎科学演習Ⅱ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	修士2年・必修 SかAのうちの割り当てられたセメスターで1度登録すること
31M283-1320A		関連基礎科学演習Ⅱ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	
	31D283-2010S	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	博士1年・必修
	31D283-2010A	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	博士1年・必修
	31D283-2020S	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	博士2年・必修
	31D283-2020A	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	博士2年・必修
	31D283-2030S	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	S			対面・オンライン併用	博士3年・必修
	31D283-2030A	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	A			対面・オンライン併用	博士3年・必修
	31D283-3010S	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	S			対面・オンライン併用	博士1年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3010A	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	A			対面・オンライン併用	博士1年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3020S	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	S			対面・オンライン併用	博士2年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3020A	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	A			対面・オンライン併用	博士2年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3030S	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	S			対面・オンライン併用	博士3年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3030A	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	A			対面・オンライン併用	博士3年(Aグループ以外のグループでは必修)

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の「関連基礎科学特殊研究Ⅰ～Ⅳ」の計8単位、「関連基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ」の計4単位は必修科目なので必ず履修すること。また、「関連基礎科学特殊演習Ⅰ～Ⅳ」の計8単位は科学技術基礎論大講座(Aグループ)以外では必ず履修すること。(「関連基礎科学特殊演習」は科学技術基礎論大講座では開講されない。)なお、上記科目の履修に際しては、以下に留意すること。
 - ・「関連基礎科学特殊研究Ⅱ」は、「同研究Ⅰ」の単位を取得した者のみ履修可。「関連基礎科学特殊演習Ⅱ」は、「同演習Ⅰ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「関連基礎科学特殊研究Ⅲ」は、「同研究Ⅱ」の単位を取得した者のみ履修可。「関連基礎科学特殊演習Ⅲ」は、「同演習Ⅱ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「関連基礎科学特殊研究Ⅳ」は、「同研究Ⅲ」の単位を取得した者のみ履修可。「関連基礎科学特殊演習Ⅳ」は、「同演習Ⅲ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「関連基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ」の予定、割り当てなどについては関連基礎科学系の掲示板等で確認すること。
3. 博士後期課程の「広域科学特別研究Ⅰ～Ⅲ」の計12単位は必修科目なので必ず履修すること。また、「広域科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」の計6単位は科学技術基礎論大講座(Aグループ)以外では必ず履修すること。(「広域科学特別演習」は科学技術基礎論大講座では開講されない。)「広域科学特別研究」「広域科学特別演習」は、1つの科目名につき2つのセメスターを使って履修する。よって、1つの科目名につき、それぞれのセメスターで1度ずつ、計2度履修することとなる。
4. 日程が決まっていらない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

「人間の安全保障」プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M290-0010S	31D290-0010S	人間の安全保障基礎論Ⅰ	阪本 拓人	2	S	月3		オンライン	
31M290-0020A	31D290-0020A	人間の安全保障基礎論Ⅱ	高橋 哲哉	2	A			未定	
31M290-0030S	31D290-0030S	紛争と和解・共生Ⅰ	黛 秋津	2	S	月2	1-118	オンライン・対面併用	
31M290-0040S	31D290-0040S	紛争と和解・共生Ⅱ	遠藤 貢	2	S	火3	1-152	オンライン・対面併用	
31M290-0041S	31D290-0041S	紛争と和解・共生Ⅱ	小川 浩之	2	S	月4		オンライン(予定)	
31M290-0042S	31D290-0042S	紛争と和解・共生Ⅱ	佐川 徹	2	S	水2		オンライン	学部合併
31M290-0050A	31D290-0050A	平和プロセスと国際協力Ⅰ	遠藤 貢	2	A			オンライン・対面併用	学部合併
31M290-0400S	31D290-0400S	難民と移民Ⅰ	山本 哲史	2	S	金5		オンライン	
31M290-0420A	31D290-0420A	統治と規範Ⅰ	阪本 拓人	2	A			未定	
31M290-0060S	31D290-0060S	平和プロセスと国際協力Ⅱ	栗栖 薫子	2	S	集中		オンライン	
31M290-0062S	31D290-0062S	平和プロセスと国際協力Ⅱ	東 大作	2	S	木5		オンライン	
31M290-0070S	31D290-0070S	文化エコロジーⅠ	吉国 浩哉	2	S	火5	8-207	対面	
31M290-0080S	31D290-0080S	文化エコロジーⅡ	大石 紀一郎	2	S	火2		オンライン	
31M290-0081S	31D290-0081S	文化エコロジーⅡ	星埜 守之	2	S	水5	8-205	オンライン・対面併用	
31M290-0440S	31D290-0440S	多様性と普遍性Ⅰ	キハラハント 愛	2	S	水2	1-150	オンライン・対面併用 (最終回対面予定)	
31M290-0450S	31D290-0450S	多様性と普遍性Ⅱ	葉 侑瑋	2	S	集中		オンライン	
31M290-0460S	31D290-0460S	国家・市民社会・企業Ⅰ	佐藤 安信	2	S	金5	21KOMCEE West K402	オンライン・対面併用	
31M290-0091S	31D290-0091S	社会の自立と共同Ⅰ	伊達 聖伸	2	S	水4	8-321	オンライン	
31M290-0101A	31D290-0101A	社会の自立と共同Ⅱ	斉藤 渉	2	A	水5		対面	
31M290-0111S	31D290-0111S	生命と尊厳Ⅰ	星野 太	2	S	火5	8-323	対面	
31M290-0120A	31D290-0120A	生命と尊厳Ⅱ	早尾 貴紀	2	A			未定	
31M290-0130S	31D290-0130S	開発と貧困Ⅰ	中西 徹	2	S	金5		オンライン	経済学合併
31M290-0131A	31D290-0131A	開発と貧困Ⅰ	鍾 非	2	A			未定	
31M290-0132S	31D290-0132S	開発と貧困Ⅰ	清水 剛	2	S	火3		オンライン	
31M290-0140S	31D290-0140S	開発と貧困Ⅱ	石橋 純	2	S	木2		オンライン	
31M290-0141A	31D290-0141A	開発と貧困Ⅱ	佐藤 仁	2	A1			未定	公共政策・新領域合併
31M290-0142S	31D290-0142S	開発と貧困Ⅱ	受田 宏之	2	S	水3		オンライン(予定)	
31M290-0150S	31D290-0150S	生存とライフスキルⅠ	関谷 雄一	2	S	木2	1-152	オンライン・対面併用	
31M290-0160A	31D290-0160A	生存とライフスキルⅡ	瀬地山 角	2	A			未定	
31M290-0161S	31D290-0161S	生存とライフスキルⅡ	佐藤 俊樹	2	S	水5		オンライン	
31M290-0172A	31D290-0172A	サステナビリティの戦略Ⅰ	北村 友人	2	A1	月1・2		未定	
31M290-0180A	31D290-0180A	サステナビリティの戦略Ⅱ	永田 淳嗣	2	A	月4		対面希望	
31M290-0181S	31D290-0181S	サステナビリティの戦略Ⅱ	鎗目 雅	2	S	集中		UTAS参照	公共政策合併
31M290-0192A	31D290-0192A	人間の安全保障演習Ⅰ	東 大作	2	A2	木4・木5		オンライン	
31M290-0193A	31D290-0193A	人間の安全保障演習Ⅰ	小川 浩之	2	A	金5		オンライン(予定)	
31M290-0194S	31D290-0194S	人間の安全保障演習Ⅰ	石田 勇治	2	S	水3		オンライン(状況により 対面併用)	
31M290-0194A	31D290-0194A	人間の安全保障演習Ⅰ	石田 勇治	2	A			未定	
31M290-0197S	31D290-0197S	人間の安全保障演習Ⅰ	野田 真里	2	S	金3		オンライン(一部対面)	学部合併
31M290-0201A	31D290-0201A	人間の安全保障演習Ⅱ	西村 弓	2	A	木2		オンライン(予定)	
31M290-0202S	31D290-0202S	人間の安全保障演習Ⅱ	藤澤 巖	2	S	木2		オンライン(予定)	
31M290-0204S	31D290-0204S	人間の安全保障演習Ⅱ	石田 淳	2	S	金2		オンライン	
31M290-0210A	31D290-0210A	人間の安全保障演習Ⅲ	吉国 浩哉	2	A			対面希望	
31M290-0211A	31D290-0211A	人間の安全保障演習Ⅲ	星埜 守之	2	A			未定	
31M290-0214S	31D290-0214S	人間の安全保障演習Ⅲ	黛 秋津	2	S	火3	1-116	オンライン・対面併用	
31M290-0221S	31D290-0221S	人間の安全保障演習Ⅳ	黒田 一雄	2	S	集中		未定	
31M290-0222A	31D290-0222A	人間の安全保障演習Ⅳ	谷垣真理子	2	A			未定	
31M290-0224A	31D290-0224A	人間の安全保障演習Ⅳ	関谷 雄一	2	A			オンライン・対面併用	
31M290-0225A	31D290-0225A	人間の安全保障演習Ⅳ	佐藤 俊樹	2	A			未定	
31M290-0226S	31D290-0226S	人間の安全保障演習Ⅳ	市野川 容孝	2	S			オンライン	

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

「人間の安全保障」プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M290-0226A	31D290-0226A	人間の安全保障演習Ⅳ	市野川 容孝	2	A			未定	
31M290-0227S	31D290-0227S	人間の安全保障演習Ⅳ	鶴見 太郎	2	S	火4	1-151	オンライン・対面併用	
31M290-0230A	31D290-0230A	人間の安全保障演習Ⅴ	岡本 拓司	2	A			オンライン	
31M290-0231A	31D290-0231A	人間の安全保障演習Ⅴ	廣野 喜幸	2	A			オンライン	
31M290-0232S	31D290-0232S	人間の安全保障演習Ⅴ	阪本 拓人	2	S	月4	1-156	オンライン・対面併用	
31M290-0235A	31D290-0235A	人間の安全保障演習Ⅴ	石原 孝二	2	A			未定	
31M290-0240A	31D290-0240A	人間の安全保障演習Ⅵ	中西 徹	2	A			未定	経済学合併
31M290-0242S	31D290-0242S	人間の安全保障演習Ⅵ	田原 史起	2	S	水4		オンライン	
31M290-0243S	31D290-0243S	人間の安全保障演習Ⅵ	高橋 昭雄	2	S	水4		オンライン・対面併用	経済学・農学生命合併
31M290-0244S	31D290-0244S	人間の安全保障演習Ⅵ	鍾 非	2	S	火2		オンライン	
31M290-0246A	31D290-0246A	人間の安全保障演習Ⅵ	受田 宏之	2	A	水3		オンライン(予定)	
31M290-0251A	31D290-0251A	人間の安全保障演習Ⅶ	大石 紀一郎	2	A			未定	学部合併
31M290-0252S	31D290-0252S	人間の安全保障演習Ⅶ	田村 隆	2	S	水3	14-605(予定)	対面	
31M290-0252A	31D290-0252A	人間の安全保障演習Ⅶ	田村 隆	2	A	水3		対面	
31M290-0261S	31D290-0261S	人間の安全保障演習Ⅷ	永田 淳嗣	2	S	火3	2-202	対面希望	
31M290-0263S	31D290-0263S	人間の安全保障演習Ⅷ	藤垣 裕子	2	S	水3		オンライン	学部合併
31M290-0360S	31D290-0360S	人間の安全保障演習Ⅸ	西村 弓	4	S	水2・水5		オンライン	学部合併
31M290-0370A	31D290-0370A	人間の安全保障演習Ⅹ	キハラハント 愛	2	A			未定	
31M290-0272S	31D290-0272S	人間の安全保障実験実習Ⅰ	関谷 雄一	2	S			不開講	
31M290-0273A	31D290-0273A	人間の安全保障実験実習Ⅰ	関谷 雄一	2	A			オンライン	
31M290-0282S	31D290-0282S	人間の安全保障実験実習Ⅱ	関谷 雄一	2	S	-		-	
31M290-0283A	31D290-0283A	人間の安全保障実験実習Ⅱ	関谷 雄一	2	A			オンライン・対面併用	
31M290-0300A	31D290-0300A	人間の安全保障実験実習Ⅳ	阪本 拓人	2	A			未定	学部合併

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

欧州研究プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M310-5010S		現代欧州研究の方法	川喜田 敦子	2	S	金5		オンライン	修士のみ
31M310-5020S		欧州統合史	小野塚 知二	2	S	木2		オンライン	修士のみ 経済学合併
31M310-5030S		欧州政治論	森井 裕一	2	S	金2		オンライン	修士のみ 学部合併
31M310-5040S		EU法	伊藤 洋一	2	S	金3		オンライン	修士のみ 法学政治学・公共政策合併
31M310-5060A		現代ドイツ基層論	石田 勇治	2	A			オンライン	修士のみ
31M310-5071A		グローバルガバナンスと欧州統合	森井 裕一	2	A			オンライン	修士のみ
31M310-5081S		欧州地域平和システム論	川喜田 敦子	2	S	木2		オンライン	修士のみ 学部合併
31M310-5111S		欧州現代思想	藤岡 俊博	2	S	火3		オンライン	修士のみ
31M310-5120S		欧州研究演習Ⅰ	川喜田 敦子	2	S			オンライン	修士のみ
31M310-5130A		欧州研究演習Ⅱ	川喜田 敦子	2	A			未定	修士のみ
31M310-5142S		欧州研究特別研究Ⅰ	源河 達史	2	S	金2		オンライン	修士のみ
31M310-5142S		欧州研究特別研究Ⅰ	源河 達史	2	A	金3		オンライン	修士のみ
31M310-5161S		欧州研究特別研究Ⅲ	小川 浩之	2	S	金5		オンライン	修士のみ
31M310-5161A		欧州研究特別研究Ⅲ	小川 浩之	2	A			オンライン	修士のみ
31M310-5171S		欧州研究特別研究Ⅳ	伊藤 武	2	S	金3		オンライン (一部対面、併用)	修士のみ
31M310-5171A		欧州研究特別研究Ⅳ	伊藤 武	2	A			オンライン (一部対面、併用)	修士のみ
31M310-5181S		欧州研究特別研究Ⅴ	竹峰 義和	2	S	木3	8-207	対面	修士のみ
31M310-5191S		欧州研究特別研究Ⅵ	芦部 彰	2	S	金4		オンライン(状況に応じて 対面可能性有)	修士のみ 人文社会系合併
31M310-5191A		欧州研究特別研究Ⅵ	芦部 彰	2	A			未定	修士のみ 人文社会系合併
31M310-5201A		欧州研究特別研究Ⅶ	中山 洋平	2	A			未定	修士のみ
31M310-5211S		欧州研究特別研究Ⅷ	木村 護郎クリストフ	2	S	月4	1-117	オンライン (6/14以降対面予定)	修士のみ 学部合併
31M310-5212S		欧州研究特別研究Ⅷ	Jared Sonnickson	2	S	月5		オンライン	修士のみ
31M310-5213A		欧州研究特別研究Ⅷ	星乃 治彦	2	A			オンライン	修士のみ
31M310-5220S		欧州研究実験実習Ⅰ	川喜田 敦子	2	S			オンライン	修士のみ
31M310-5230A		欧州研究実験実習Ⅱ	川喜田 敦子	2	A			オンライン	修士のみ
31M310-5240S		欧州研究実験実習Ⅲ	川喜田 敦子	2	S			オンライン	修士のみ
31M310-5250A		欧州研究実験実習Ⅳ	川喜田 敦子	2	A			オンライン	修士のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 博士課程の学生の履修は認められないので注意すること。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

多文化共生・統合人間学プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31D370-0100S	31D370-0100S	多文化共生・統合人間学講義Ⅰ	高橋 英海	2	S	月6		オンライン	必修
31D370-0100A	31D370-0100A	多文化共生・統合人間学講義Ⅰ	高橋 英海	2	A			オンライン	必修
31D370-0120S	31D370-0120S	多文化共生・統合人間学講義Ⅲ	梶谷 真司	2	S	火5		オンライン	
31D370-0140S	31D370-0140S	多文化共生・統合人間学講義Ⅴ	高橋 英海	2	S	金5		オンライン	
31D370-0140A	31D370-0140A	多文化共生・統合人間学講義Ⅴ	高橋 英海	2	A			オンライン	
31D370-0160A	31D370-0160A	多文化共生・統合人間学講義Ⅶ	梶谷 真司	2	A	火5		オンライン	
31D370-0170S	31D370-0170S	多文化共生・統合人間学講義Ⅷ	各教員	2	S			オンライン	
31D370-0170A	31D370-0170A	多文化共生・統合人間学講義Ⅷ	各教員	2	A			オンライン	
31D370-0200S	31D370-0200S	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	田尻 芳樹	2	S	木2	8-112	対面(学期途中でオンラインの可能性有)	
31D370-0201A	31D370-0201A	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	田尻 芳樹	2	A			対面	
31D370-0202S	31D370-0202S	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	ベティート, ジョシュア マイケル	2	S	金4	21KOMCEE East K112	対面	
31D370-0203A	31D370-0203A	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	ベティート, ジョシュア マイケル	2	A			オンライン	
31D370-0204S	31D370-0204S	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	関谷 雄一	2	S	木2	1-152	オンライン	
31D370-0210A	31D370-0210A	多文化共生・統合人間学演習Ⅱ	木村 俊昭	2	A			オンライン	
31D370-0211S	31D370-0211S	多文化共生・統合人間学演習Ⅱ	外村 大	2	S	火4		オンライン	
31D370-0212S	31D370-0212S	多文化共生・統合人間学演習Ⅱ	東 大作	2	S	木5		オンライン	
31D370-0213A	31D370-0213A	多文化共生・統合人間学演習Ⅱ	外村 大	2	A			オンライン	
31D370-0221A	31D370-0221A	多文化共生・統合人間学演習Ⅲ	石原 孝二	2	A			オンライン	
31D370-0230A	31D370-0230A	多文化共生・統合人間学演習Ⅳ	園田 茂人	2	A			オンライン	学際情報学府合併
31D370-0231A	31D370-0231A	多文化共生・統合人間学演習Ⅳ	渡邊 悟	2	A			オンライン	学際情報学府合併
31D370-0232A	31D370-0232A	多文化共生・統合人間学演習Ⅳ	丹羽 美之	2	A			オンライン	学際情報学府合併
31D370-0233S	31D370-0233S	多文化共生・統合人間学演習Ⅳ	マクニール デイビット	2	S	月2		オンライン	学際情報学府合併
31D370-0240S	31D370-0240S	多文化共生・統合人間学演習Ⅴ	梶谷 真司	2	S	火2		オンライン	
31D370-0250S	31D370-0250S	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	石原 孝二	2	S	火3		オンライン	
31D370-0251S	31D370-0251S	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	岡本 拓司	2	S	水5		オンライン	
31D370-0252A	31D370-0252A	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	岡本 拓司	2	A			オンライン	
31D370-0260S	31D370-0260S	多文化共生・統合人間学演習Ⅶ	前島 志保	2	S	水2	8-319	オンライン	
31D370-0261A	31D370-0261A	多文化共生・統合人間学演習Ⅶ	前島 志保	2	A			オンライン	
31D370-0270A	31D370-0270A	多文化共生・統合人間学演習Ⅷ	梶谷 真司	2	A			オンライン	
31D370-0271S	31D370-0271S	多文化共生・統合人間学演習Ⅷ	石井 剛	2	S	金2	EAAセミナー室 101-11	対面	
31D370-0281S	31D370-0281S	多文化共生・統合人間学演習Ⅸ	森井 裕一	2	S	金2		オンライン	
31D370-0290S	31D370-0290S	多文化共生・統合人間学演習Ⅹ	鈴木 啓之	2	S	火2		オンライン	
31D370-0291A	31D370-0291A	多文化共生・統合人間学演習Ⅹ	鈴木 啓之	2	A			オンライン	
31D370-0300S	31D370-0300S	多文化共生・統合人間学演習ⅩⅠ	板津 木綿子	2	S	木2		オンライン	
31D370-0301A	31D370-0301A	多文化共生・統合人間学演習ⅩⅠ	板津 木綿子	2	A			オンライン	
31D370-0410S	31D370-0410S	多文化共生・統合人間学実験実習Ⅱ	梶谷 真司	2	S	集中		オンライン	
31D370-0420A	31D370-0420A	多文化共生・統合人間学実験実習Ⅲ	梶谷 真司	2	A			オンライン	
31D370-0500S		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ	各教員	1	S			オンライン	修士1年・必修
31D370-0500A		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ	各教員	1	A			オンライン	修士1年・必修
31D370-0510S		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ	各教員	1	S			オンライン	修士2年・必修
31D370-0510A		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ	各教員	1	A			オンライン	修士2年・必修
	31D370-0520S	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ	各教員	1	S			オンライン	博士1年・必修
	31D370-0520A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ	各教員	1	A			オンライン	博士1年・必修
	31D370-0530S	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ	各教員	1	S			オンライン	博士2年・必修
	31D370-0530A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ	各教員	1	A			オンライン	博士2年・必修
	31D370-0540S	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅴ	各教員	1	S			オンライン	博士3年・必修
	31D370-0540A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅴ	各教員	1	A			オンライン	博士3年・必修

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Global Society

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M350-0014S	31D350-0014S	International Interdependence	SECHIYAMA Kaku, SHIMIZU Takashi, UKEDA Hiroyuki	2	S	月3		オンライン	Core Course
31M350-0025S	31D350-0025S	Social and Cultural Diversity	PETTITO Joshua	2	S	金3	21KOMCEE East K112	対面 → オンライン	Core Course
31M350-0055S	31D350-0055S	Research Workshop I	Academic Advisor(s)	2	S	火5		オンライン	Only for Program Students
31M350-0065S	31D350-0065S	Research Workshop II	Academic Advisor(s)	2	S	火5		オンライン	Only for Program Students
31M350-0075S	31D350-0075S	Research Workshop III	Academic Advisor(s)	2	S	火5		オンライン	Only for Program Students
31M350-0121S	31D350-0121S	History of International Interdependence I	SUZUKI Sanae	2	S	木3		オンライン	
31M350-0185S	31D350-0185S	Theory of Social and Cultural Diversity III	O'DEA John	2	S	木2		オンライン	
31M350-0210S	31D350-0210S	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity II	HOLCA Irina	2	S	水5		オンライン	
31M350-0240S	31D350-0240S	Theory of Transnational Markets and Civil Society I	SATO Yasunobu	2	S	金5	21KOMCEE West K402	オンライン・対面併用	
31M350-0285S	31D350-0285S	History of Transnational Markets and Civil Society I	YAGUCHI Yujin	2	S	水3		オンライン	
31M350-0331S	31D350-0331S	Theory of Normativity in Global Society II	NODA Masato	2	S	金3		オンライン (一部対面)	学部合併
31M350-0360S	31D350-0360S	Comparative Studies of the Normative Basis of Civil Society I	GIRAUDOU Isabelle, WOODWARD Jonathan	2	S1	木5・金3		オンライン	
31M350-0414S	31D350-0414S	Special Lecture on Global Society II	GIRAUDOU Isabelle	2	S	水5		オンライン	
31M350-0453S	31D350-0453S	Seminar on Global Society II	KIHARA-HUNT Ai	2	S	水2	1-150	オンライン・対面併用 (最終回対面予定)	
31M350-0464S	31D350-0464S	Seminar on Global Society III	ITATSU Yuko	2	S	木2		オンライン (一部対面)	
31M350-0472S	31D350-0472S	Seminar on Global Society IV	BAXTER Joshua	2	S	木4		オンライン	
31M350-0495S	31D350-0495S	Experimental Studies on Global Society I	Academic Advisor(s)	2	S			-	Only for Program Students
31M350-0505S	31D350-0505S	Experimental Studies on Global Society II	Academic Advisor(s)	2	S			-	Only for Program Students

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Environmental Sciences

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M360-0021S	31D360-0021S	Foundations of Environmental Sciences II	GIRAUDOU, Isabelle	2	S1	木5・金3		オンライン	[ES] Technology and Sustainable Development (2)
31M360-0030A	31D360-0030A	Foundations of Environmental Sciences III	GIRAUDOU, Isabelle	2	A			オンライン	[ES] Science, Technology and Society
31M360-0050S	31D360-0050S	Special Lecture on Foundations of Environmental Sciences I	Garcia Mira, Ricardo	2	S	集中		対面	[Multidisciplinary Sciences]
31M360-0080S	31D360-0080S	Environmental Management and Policy I	MAEDA Akira	2	S	月1		オンライン	[ES] Economic Policy Analysis
31M360-0090A	31D360-0090A	Environmental Management and Policy II	NARITA Daiju	2	A			対面	[ES] Environmental Economics
31M360-0091S	31D360-0091S	Environmental Management and Policy II	NARITA Daiju	2	S	火1	21KOMCEE East K113	対面	[ES] Environmental Economics (2)
31M360-0092A	31D360-0092A	Environmental Management and Policy II	GIRAUDOU, Isabelle	2	A			オンライン	[ES] Development and the Environment (2)
31M360-0100A	31D360-0100A	Environmental Management and Policy III	NISHIMURA・TAKADA	2	A	集中		対面	[ES] Population Dynamics
31M360-0110S	31D360-0110S	Environmental Management and Policy IV	GIRAUDOU, Isabelle	2	S	水5		オンライン	[ES] Law and the Environment (2)
31M360-0113A	31D360-0113A	Environmental Management and Policy IV	USHIJIMA Hitoshi	2	A			対面	[ES] Law and the Environment
31M360-0185A	31D360-0185A	Environmental Measurement and Evaluation IV	SHEFFERSON Richard	2	A			対面	
31M360-0200A	31D360-0200A	Environmental Measurement and Evaluation VI	MAEDA Akira	2	A			オンライン	ES Operations Research
31M360-0250S	31D360-0250S	Materials Systems and Dynamics I	MAFUNE Fumitaka	2	S	火1	1-114	対面	
31M360-0260S	31D360-0260S	Materials Systems and Dynamics II	OKI Taikan	2	S1	火5・金5		オンライン(一部対面)	[ES] Earth System Science II [Engineering] Advanced Hydrology
31M360-0280A	31D360-0280A	Materials Systems and Dynamics IV	HIRAOKA・SUMINO	2	A	集中		オンライン	
31M360-0350A	31D360-0350A	Energy Technology and Natural Resources II	FUKUMOTO Akira	2	A1	木4・木5		対面	[ES] Energy and Environmental Engineering
31M360-0360A	31D360-0360A	Energy Technology and Natural Resources III	MASUDA Tatsuru	2	A			対面	[ES] Energy Technology and Natural Resources III
31M360-0370S	31D360-0370S	Energy Technology and Natural Resources IV	SUGIYAMA Masahiro	2	S	月2	1-105	対面 (オンライン同時配信)	[ES] Energy Technology and Natural Resources I
31M360-0430S	31D360-0430S	Health and Security II	WATANABE Yuichiro	2	S	集中		オンライン(一部対面)	
31M360-0440A	31D360-0440A	Health and Security III	HATTA・FUKUI	2	A			対面	
31M360-0460A	31D360-0460A	Health and Security V	OGUCHI Takashi	2	A2	火4・金4		オンライン	[Engineering] Advanced Transportation Engineering, [III/ GSII] Transport Science on Highways and Streets
31M360-0510S		Special Masters Seminar I	Each Academic Adviser	2	S				Strongly recommended for Master's Course
31M360-0510A		Special Masters Seminar I	Each Academic Adviser	2	A				
31M360-0520S		Special Masters Seminar II	Each Academic Adviser	2	S				Strongly recommended for Master's Course
31M360-0520A		Special Masters Seminar II	Each Academic Adviser	2	A				
31M360-0530S		Special Masters Seminar III	Each Academic Adviser	2	S				Strongly recommended for Master's Course
31M360-0530A		Special Masters Seminar III	Each Academic Adviser	2	A				
31M360-0540S		Special Masters Seminar IV	Each Academic Adviser	2	S				Strongly recommended for Master's Course
31M360-0540A		Special Masters Seminar IV	Each Academic Adviser	2	A				
31M360-0550S		Special Masters Research Work I	Each Academic Adviser	2	S				Compulsory for Master's Course
31M360-0550A		Special Masters Research Work I	Each Academic Adviser	2	A				
31M360-0560S		Special Masters Research Work II	Each Academic Adviser	2	S				Compulsory for Master's Course
31M360-0560A		Special Masters Research Work II	Each Academic Adviser	2	A				
31M360-0570S		Special Masters Research Work III	Each Academic Adviser	2	S				Compulsory for Master's Course
31M360-0570A		Special Masters Research Work III	Each Academic Adviser	2	A				
31M360-0580S		Special Masters Research Work IV	Each Academic Adviser	2	S				Compulsory for Master's Course
31M360-0580A		Special Masters Research Work IV	Each Academic Adviser	2	A				
	31D360-0590S	Special Doctoral Seminar I	Each Academic Adviser	1	S				Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0590A	Special Doctoral Seminar I	Each Academic Adviser	1	A				
	31D360-0600S	Special Doctoral Seminar II	Each Academic Adviser	1	S				Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0600A	Special Doctoral Seminar II	Each Academic Adviser	1	A				
	31D360-0610S	Special Doctoral Seminar III	Each Academic Adviser	1	S				Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0610A	Special Doctoral Seminar III	Each Academic Adviser	1	A				
	31D360-0620S	Special Doctoral Seminar IV	Each Academic Adviser	1	S				Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0620A	Special Doctoral Seminar IV	Each Academic Adviser	1	A				
	31D360-0630S	Special Doctoral Seminar V	Each Academic Adviser	1	S				Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0630A	Special Doctoral Seminar V	Each Academic Adviser	1	A				

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Environmental Sciences

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
	31D360-0640S	Special Doctoral Seminar VI	Each Academic Adviser	1	S				Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0640A	Special Doctoral Seminar VI	Each Academic Adviser	1	A				
	31D360-0650S	Special Doctoral Research Work I	Each Academic Adviser	2	S				Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0650A	Special Doctoral Research Work I	Each Academic Adviser	2	A				
	31D360-0660S	Special Doctoral Research Work II	Each Academic Adviser	2	S				Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0660A	Special Doctoral Research Work II	Each Academic Adviser	2	A				
	31D360-0670S	Special Doctoral Research Work III	Each Academic Adviser	2	S				Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0670A	Special Doctoral Research Work III	Each Academic Adviser	2	A				
	31D360-0680S	Special Doctoral Research Work IV	Each Academic Adviser	2	S				Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0680A	Special Doctoral Research Work IV	Each Academic Adviser	2	A				
	31D360-0690S	Special Doctoral Research Work V	Each Academic Adviser	2	S				Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0690A	Special Doctoral Research Work V	Each Academic Adviser	2	A				
	31D360-0700S	Special Doctoral Research Work VI	Each Academic Adviser	2	S				Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0700A	Special Doctoral Research Work VI	Each Academic Adviser	2	A				

Notes:

Only one of the Special Seminars and one of the Special Research Work courses can be taken in each semester, according to the following sequence:

Masters: I, II → III, IV

Doctoral: I, II → III, IV → V, VI

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

グローバル・スタディーズ・イニシアティブ国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M390-0010S	31D390-0010S	Supervised Readings I	武田 将明	2	S	集中		オンライン	
31M390-0011S	31D390-0011S	Supervised Readings I	田中 伸一	2	S	集中		オンライン	
31M390-0020S	31D390-0020S	Supervised Readings II	森元 庸介	2	S	集中		オンライン	
31M390-0021S	31D390-0021S	Supervised Readings II	関谷 雄一	2	S	集中		オンライン	
31M390-0022S	31D390-0022S	Supervised Readings II	國分 功一郎	2	S	集中		オンライン	
31M390-0030S	31D390-0030S	Supervised Readings III	小川 浩之 伊藤 武	2	S	集中		オンライン	
31M390-0040S	31D390-0040S	Supervised Readings IV	遠藤 貴 キハラハント 愛	2	S	集中		オンライン	
31M390-0110S	31D390-0110S	研究技法トレーニング I	森元 庸介	2	S	月5	8-323	対面	
31M390-0111S	31D390-0111S	研究技法トレーニング I	渡邊 日日	2	S	火4		オンライン	
31M390-0112A	31D390-0112A	研究技法トレーニング I	名和 克郎	2	A			未定	
31M390-0113A	31D390-0113A	研究技法トレーニング I	寺田 寅彦	2	A			未定	
31M390-0114S	31D390-0114S	研究技法トレーニング I	秦 邦生	2	S	金2		オンライン(途中から対面可能性有)	
31M390-0115A	31D390-0115A	研究技法トレーニング I	武田 将明	2	A			オンライン	
31M390-0120S	31D390-0120S	研究技法トレーニング II	宮地 隆廣	2	S	火2		オンライン	
31M390-0121S	31D390-0121S	研究技法トレーニング II	大関 洋平	2	S	木2		オンライン	
31M390-0122A	31D390-0122A	研究技法トレーニング II	グレン イザベル	2	A			オンライン	
31M390-0123A	31D390-0123A	研究技法トレーニング II	倉田 博史	2	A			未定	
31M390-0130A	31D390-0130A	研究技法トレーニング III	大塚 修	2	A			未定	
31M390-0132S	31D390-0132S	研究技法トレーニング III	カベル マチュー	2	S	火4		オンライン	
31M390-0140A	31D390-0140A	研究技法トレーニング IV	清水 剛	2	A			未定	
31M390-0141A	31D390-0141A	研究技法トレーニング IV	佐藤 俊樹	2	A			未定	
31M390-0142S	31D390-0142S	研究技法トレーニング IV	内山 融	2	S	水3		オンライン	
31M390-0150A	31D390-0150A	研究技法トレーニング V	田辺 明生	2	A			未定	
31M390-0151S	31D390-0151S	研究技法トレーニング V	市野川 容孝	2	S	金5		オンライン	
31M390-0152A	31D390-0152A	研究技法トレーニング V	橋本 摂子	2	A			未定	
31M390-0210S	31D390-0210S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	大石 和欣	2	S	月4	1-152	対面	
31M390-0211A	31D390-0211A	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	ガリー トム	2	A			オンライン	
31M390-0212S	31D390-0212S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	広瀬 友紀	2	S	金5		オンライン	
31M390-0321S	31D390-0321S	グローバル・スタディーズ解析論 II	清水 晶子	2	S	水5		オンライン	
31M390-0230S	31D390-0230S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 III	鶴見 太郎	2	S	火4	1-151	オンライン	
31M390-0240S	31D390-0240S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 IV	湯川 拓	2	S	火2	1-117	対面	
31M390-0310S	31D390-0310S	グローバル・スタディーズ解析論 I	森 芳樹	2	S	金4	1-152	オンライン・対面併用	
31M390-0311A	31D390-0311A	グローバル・スタディーズ解析論 I	森 芳樹	2	A			オンライン・対面併用	
31M390-0312A	31D390-0312A	グローバル・スタディーズ解析論 I	広瀬 友紀	2	A			オンライン	
31M390-0320A	31D390-0320A	グローバル・スタディーズ解析論 II	國分 功一郎	2	A			未定	
31M390-0330A	31D390-0330A	グローバル・スタディーズ解析論 III	土屋 和代	2	A			未定	
31M390-0340A	31D390-0340A	グローバル・スタディーズ解析論 IV	馬路 智仁	2	A			未定	
	31D390-0410S	グローバル・スタディーズ実験実習	カベル マチュー	2	S	集中		オンライン	
	31D390-0410A	グローバル・スタディーズ実験実習	カベル マチュー	2	A			未定	
	31D390-0510S	グローバル・スタディーズ教育演習	森井 裕一	2	S	集中		オンライン	
	31D390-0510A	グローバル・スタディーズ教育演習	森井 裕一	2	A			未定	
	31D390-0610S	グローバル・スタディーズ国際共同研究実習	橋本 摂子	2	S	集中		ー	
	31D390-0610A	グローバル・スタディーズ国際共同研究実習	橋本 摂子	2	A			未定	

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていな集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○ー○○○は、(号館)ー(部屋番号)を表す。
4. 「Supervised Readings I～IV」のうちどれか1科目を入学年度のSセメスターに必ず履修すること。

※教室変更については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

先進基礎科学推進国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M400-0010S	31D400-0010S	アカデミック・ライティングⅠ	森畑 明昌	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0020A	31D400-0020A	アカデミック・ライティングⅡ	森畑 明昌	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0030S	31D400-0030S	アカデミック・ライティングⅢ	森畑 明昌	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0040A	31D400-0040A	アカデミック・ライティングⅣ	森畑 明昌	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0050S	31D400-0050S	アカデミック・ライティングⅤ	森畑 明昌	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0060A	31D400-0060A	アカデミック・ライティングⅥ	森畑 明昌	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0110S	31D400-0110S	先進基礎科学セミナーⅠ	吉本 敬太郎	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0120A	31D400-0120A	先進基礎科学セミナーⅡ	吉本 敬太郎	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0130S	31D400-0130S	先進基礎科学セミナーⅢ	吉本 敬太郎	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0140A	31D400-0140A	先進基礎科学セミナーⅣ	吉本 敬太郎	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0150S	31D400-0150A	先進基礎科学セミナーⅤ	吉本 敬太郎	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0160A	31D400-0160A	先進基礎科学セミナーⅥ	吉本 敬太郎	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0210S	31D400-0210S	先進基礎科学演習Ⅰ	豊田 太郎	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0220A	31D400-0220A	先進基礎科学演習Ⅱ	豊田 太郎	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0230S	31D400-0230S	先進基礎科学演習Ⅲ	豊田 太郎	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0240A	31D400-0240A	先進基礎科学演習Ⅳ	豊田 太郎	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0250S	31D400-0250S	先進基礎科学演習Ⅴ	豊田 太郎	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0260A	31D400-0260A	先進基礎科学演習Ⅵ	豊田 太郎	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0310S	31D400-0310S	先進基礎科学ゼミナールⅠ	加藤 雄介	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0320A	31D400-0320A	先進基礎科学ゼミナールⅡ	加藤 雄介	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0330S	31D400-0330S	先進基礎科学ゼミナールⅢ	加藤 雄介	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0340A	31D400-0340A	先進基礎科学ゼミナールⅣ	加藤 雄介	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0350S	31D400-0350S	先進基礎科学ゼミナールⅤ	加藤 雄介	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0360A	31D400-0360A	先進基礎科学ゼミナールⅥ	加藤 雄介	2	A	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0410S	31D400-0410S	先進基礎実験科学Ⅰ	大島 康裕	2	S	集中		オンライン	
31M400-0420A	31D400-0420A	先進基礎実験科学Ⅱ	山本 倫久	2	A			未定	
31M400-0430S	31D400-0430S	先進基礎計測科学Ⅰ	長谷川宗良・青木優	2	S	金2		オンライン	
31M400-0440A	31D400-0440A	先進基礎計測科学Ⅱ	木阪 智彦	2	A			未定	
31M400-0450S	31D400-0450S	先進基礎計算科学Ⅰ	奥野将成・宮島 謙	2	S	木2		オンライン	
31M400-0460A	31D400-0460A	先進基礎計算科学Ⅱ	鈴木 建	2	A			未定	
31M400-0470S	31D400-0470S	先進基礎数理学Ⅰ	金子 邦彦	2	S	月3		オンライン	
31M400-0480A	31D400-0480A	先進基礎数理学Ⅱ	小松崎 民樹	2	A			未定	
31M400-0490S	31D400-0490S	先進基礎データ科学Ⅰ	甘利 俊一	2	S	集中		オンライン	
31M400-0500A	31D400-0500A	先進基礎データ科学Ⅱ	福島 孝治	2	A			未定	
31M400-0520A	31D400-0520A	発見の方法論Ⅱ	矢島 潤一郎	2	A			未定	
31M400-0530S	31D400-0530S	基礎科学修学Ⅰ	松田 恭幸	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
31M400-0540A	31D400-0540A	基礎科学修学Ⅱ	松田 恭幸	2	A	集中		未定	プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 本プログラムの修了までに、共通科目「アカデミック・ライティング」「先進基礎科学セミナー」「先進基礎科学演習」「先進基礎科学ゼミナール」をいずれも2単位以上を修得し、それらを含む14単位以上を修得すること。
また、履修にあたって以下の点に注意すること。
 (1) 14単位のうち6単位以上を修士課程修了時までに修得する。
 (2) 共通科目は次年度以降、随時Ⅲ以降が開講される予定であるが、いずれも順に履修する必要はなく、また連続して履修する必要もない。
 (3) いずれの共通科目も各セメスターで履修できる科目はそれぞれ1つまでとする。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

科学技術インタープリター養成プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
31M300-0011A	31M300-0011A	科学技術インタープリター論Ⅰ	黒田 玲子	2	A	土1・2		オンライン・対面併用	必修 プログラム学生のみ
31M300-0041A	31M300-0041A	科学技術コミュニケーション基礎論Ⅰ	廣野喜幸 他	2	A	火5		オンライン・対面併用	必修 プログラム学生のみ
31M300-0071S	31M300-0071S	現代科学技術概論Ⅰ	松田恭幸 他	2	S	火5		オンライン	必修 プログラム学生のみ
31M300-0081S	31M300-0081S	現代科学技術概論Ⅱ	中村 征樹	2	S	集中	KOMCEE West K402	オンライン・対面併用	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0091S	31M300-0091S	現代科学技術概論Ⅲ	江間 有沙	2	S	木5	本郷・国際学術総合 研究棟(教室は未定)	オンライン・対面併用	プログラム学生のみ 情報理工・学際情報・公共 政策合併
31M300-0101S	31M300-0101S	科学技術リテラシー論Ⅰ	小松 美彦	2	S	金4		オンライン	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0111S	31M300-0111S	科学技術リテラシー論Ⅱ	見上 公一	2	S	月4		オンライン	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0131A	31M300-0131A	科学技術表現論Ⅰ	大島 まり 他	2	A	水5		オンライン・対面併用	プログラム学生のみ 学際情報・学部合併
31M300-0141S	31M300-0141S	科学技術表現論Ⅱ	内田麻理香	2	S	木4		オンライン	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0161A	31M300-0161A	科学技術ライティング論Ⅰ	更科 功	2	A	月5		オンライン・対面併用	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0201A	31M300-0201A	科学技術インタープリター特論Ⅱ	内田麻理香	2	A	木4		オンライン・対面併用	プログラム学生のみ
31M300-0211A	31M300-0211A	科学技術インタープリター特論Ⅲ	定松 淳	2	A	金4		オンライン・対面併用	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0341A	31M300-0341A	科学技術表現実験実習Ⅰ	川越 至桜	2	A	木5		オンライン・対面併用	プログラム学生のみ 学際情報・学部合併
31M300-0431S	31M300-0431S	科学技術インタープリター特別実験実習Ⅳ	定松淳・内田麻理香	1	S	火6		オンライン	プログラム学生のみ
31M300-0441A	31M300-0441A	科学技術インタープリター特別実験実習Ⅴ	定松淳・内田麻理香	1	A	金5		オンライン・対面併用	プログラム学生のみ
31M300-1011S	31M300-1011S	科学技術インタープリター研究指導Ⅰ	各教員	2	S			オンライン	プログラム学生のみ
31M300-1021A	31M300-1021A	科学技術インタープリター研究指導Ⅱ	各教員	2	A			オンライン・対面併用	プログラム学生のみ
31M300-2011S	31M300-2011S	科学技術インタープリター特別研究Ⅰ	各教員	2	S			オンライン	プログラム学生のみ
31M300-2021A	31M300-2021A	科学技術インタープリター特別研究Ⅱ	各教員	2	A			オンライン・対面併用	プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 科学技術インタープリター養成プログラム受講生以外は履修を認められません。

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

日独共同大学院プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
	31D320-6000S	日独研究論Ⅰ	石田勇治, 梶谷真司, 川喜田敦子	2	S	火4		オンライン	プログラム学生のみ
	31D320-6010A	日独研究論Ⅱ	石田勇治, 梶谷真司, 川喜田敦子	2	A			オンライン	プログラム学生のみ
	31D320-6020S	日独研究特別研究Ⅰ	梶谷真司・川喜田敦子	2	S	月5		オンライン	プログラム学生のみ
	31D320-6020A	日独研究特別研究Ⅰ	梶谷真司・川喜田敦子	2	A			オンライン	プログラム学生のみ
	31D320-6030S	日独研究特別研究Ⅱ	梶谷真司・川喜田敦子	2	S			オンライン	プログラム学生のみ
	31D320-6030A	日独研究特別研究Ⅱ	梶谷真司・川喜田敦子	2	A			オンライン	プログラム学生のみ
	31D320-6040S	日独研究演習Ⅰ	石田勇治・川喜田敦子	2	S			オンライン	プログラム学生のみ
	31D320-6050A	日独研究演習Ⅱ	石田勇治・川喜田敦子	2	A			オンライン	プログラム学生のみ
	31D320-6060S	日独研究実験実習	石田勇治・川喜田敦子	2	S			オンライン	プログラム学生のみ
	31D320-6060A	日独研究実験実習	石田勇治・川喜田敦子	2	A			オンライン	プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. **日独共同大学院プログラム受講生以外は履修を認められません。**

2021年度時間割(大学院総合文化研究科)

英語教育プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	開講形態	備考
修士	博士								
	31D380-0010A	英語教授法特別講義	ガリー, トム	2	A	月4		オンライン	プログラム学生のみ
	31D380-0020S	第二言語習得論特別講義	広瀬 友紀	2	S	集中		オンライン	プログラム学生のみ
	31D380-0030S	英語講義論演習	アルヴィ宮本なほ子	2	S	火3		オンライン	プログラム学生のみ
	31D380-0040S	英語ライティング論演習	グレン, イザベル	2	S	木2		オンライン	プログラム学生のみ
	31D380-0050A	英語コミュニケーション論演習	高橋 英海	2	A	月3		オンライン	プログラム学生のみ
	31D380-0061S	TA演習 I	遠藤 智子	1	S	月1		オンライン	プログラム学生のみ
	31D380-0071A	TA演習 II	オデイ, ジョン	1	A	月1		オンライン	プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の〇-〇〇〇は、(号館)-(部屋番号)を表す。

4. 英語教育プログラム受講生以外は履修を認められません。

(as of August 2020)



 ...自動体外式除細動器（AED）設置場所
Locations of an Automated External Defibrillator